報道発表資料

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和３年８月31日
九州地方整備局

令和３年８月前線に伴う大雨について
（第２報）

〇令和３年８月前線に伴う九州地方整備局管内の一級水系の
雨量、水位情報等について

令和３年８月１１日からの降雨により、特に１４日には九州北部地方で非常に激しい雨が観測され、長崎県、佐賀県、福岡県に大雨特別警報が発表されました。

この降雨による第１報の六角川水系に加え、第２報として、氾濫危険水位を超過した九州地方整備局管内の一級水系における雨量や水位の情報等についてとりまとめました。

引き続き、防災対応等、全力で取り組んでまいります。

【問い合わせ先】国土交通省 九州地方整備局　河川部
河川計画課長　山上（やまがみ）　直人（なおと）　（内線：3611）
建設専門官　古賀（こが）　満（みつる）　（内線：3616）
電話：０９２－４７１－６３３１(代表)

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

令和３年８月前線に伴う大雨について

（第２報）

【六角川水系、筑後川水系、松浦川水系、山国川水系、菊池川水系】

九州地方整備局

令和３年８月３１日

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

目　　　　次

１．気象・降雨の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

２．九州地方整備局管内の直轄管理河川の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

３．降雨・水位の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

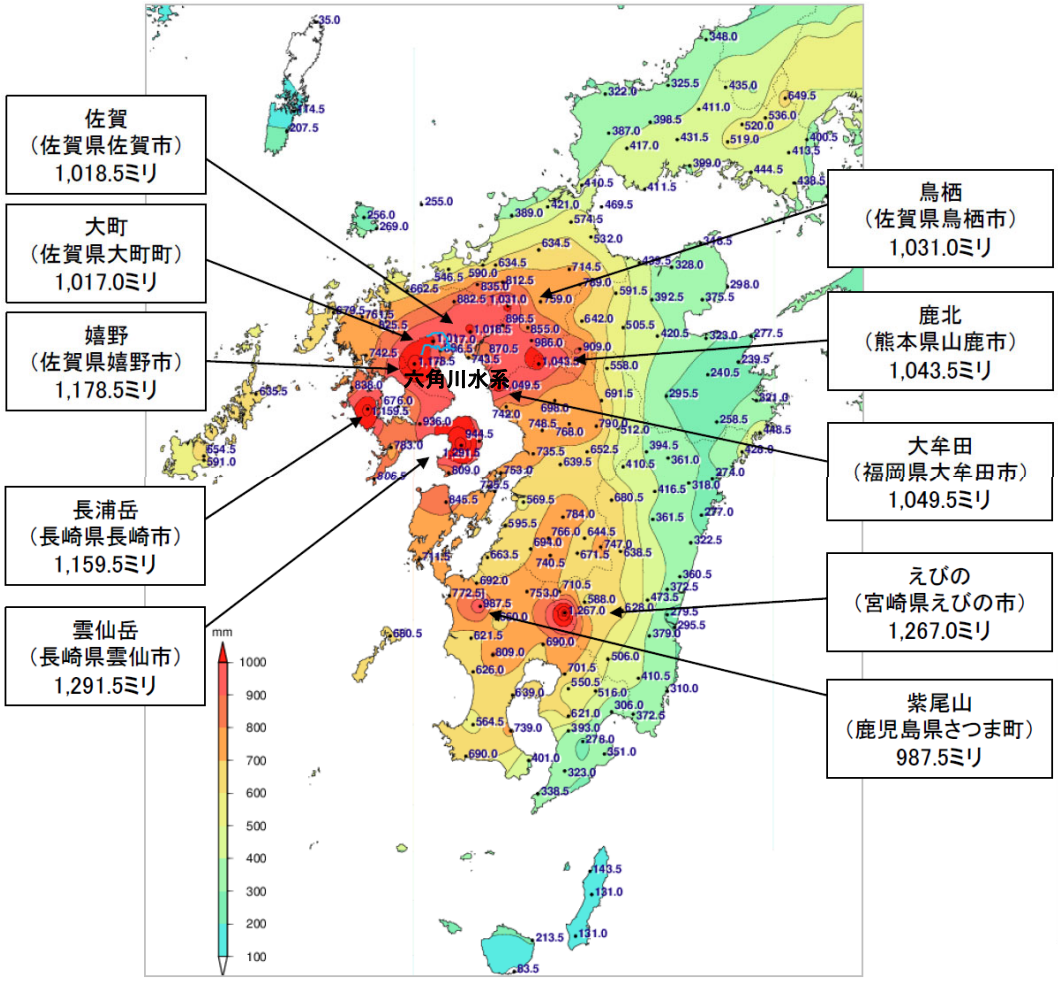
４．出水状況写真・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

５．一般被害の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

1．気象・降雨の概要

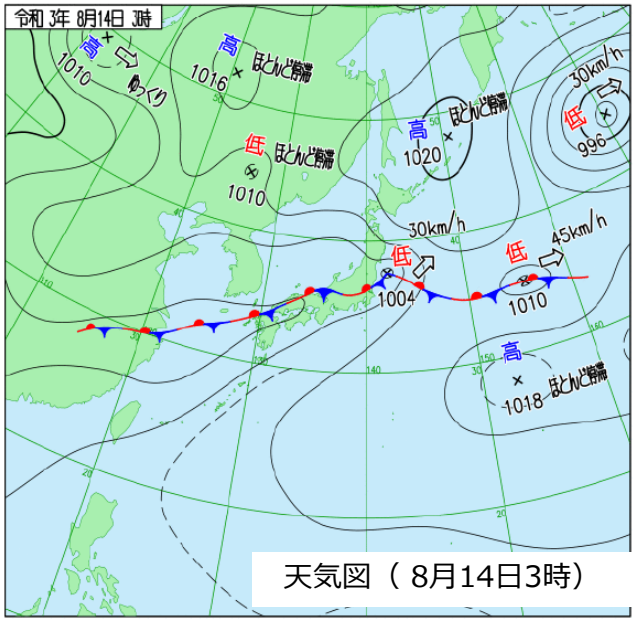
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

- 8月11日から19日にかけて前線が九州付近に停滞し、特に14日は九州北部地方で非常に激しい雨が観測され、長崎県、佐賀県、福岡県に大雨特別警報が発表された。
- この大雨で、8月11日から19日までの期間降水量は、佐賀県嬉野（うれしの）で1,178.5ミリを観測し、福岡県、佐賀県、熊本県、長崎県の有明海沿岸を中心とする観測点で、8月の平年の月降水量の約4倍を記録した。

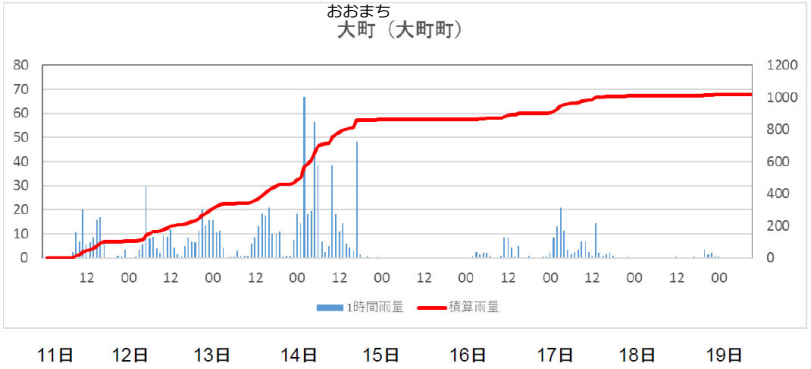


アメダス総降水量の分布図（8月11日～8月19日）

※福岡管区気象台HPより



天気図（ 8月14日3時）



アメダス降水量の時系列図（8月11日0時～8月19日9時）

2．九州地方整備局管内の直轄管理河川の状況

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

- 九州内２０の一級水系のうち、九州北部の５水系で氾濫危険水位を超過し、氾濫危険情報を発表。
- 特に六角川水系六角川では警戒レベル５相当の氾濫発生情報を発表。

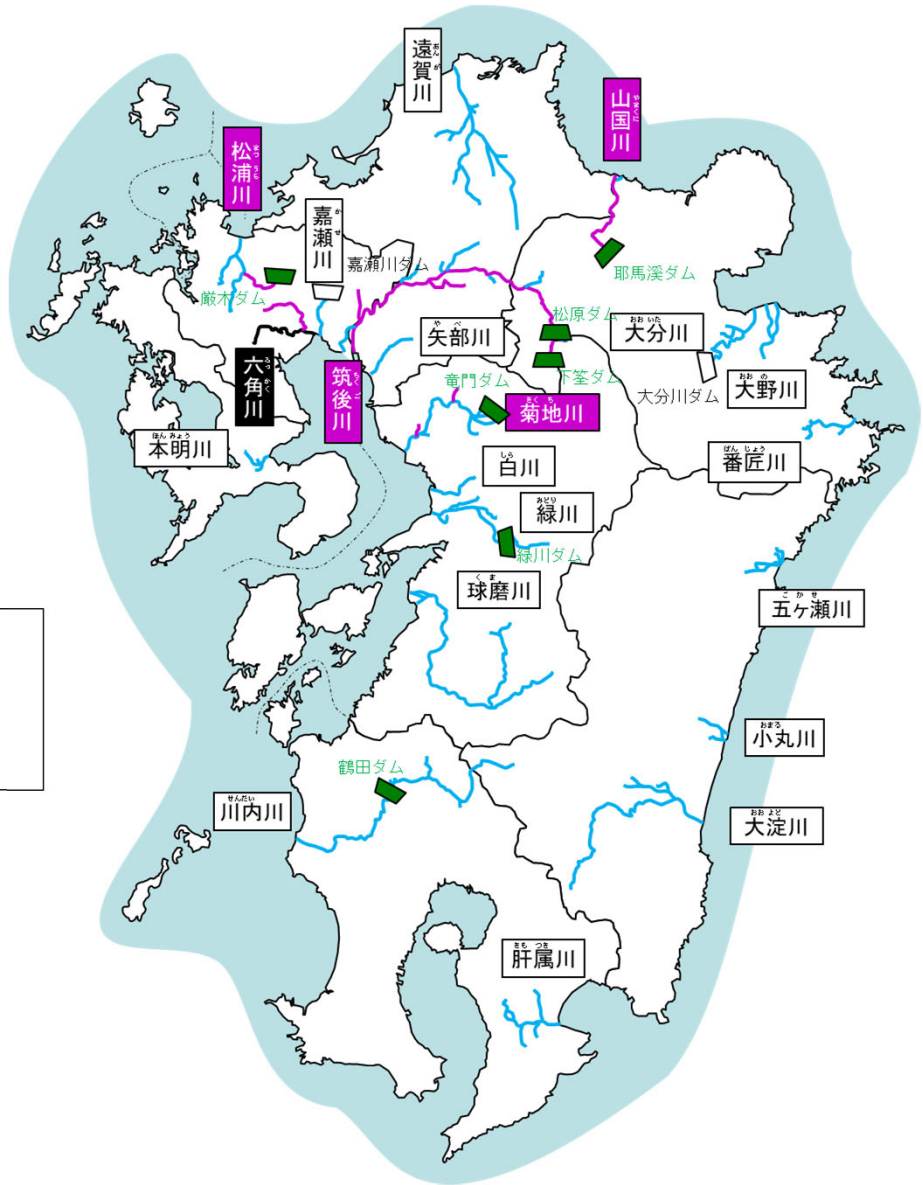
1．河川出水状況（直轄河川）

○**レベル５相当（氾濫の発生）**＜１河川＞
- 六角川（六角川）

○**レベル４相当（氾濫危険水位超過）**＜９河川＞
- 六角川（六角川、牛津川）、
  筑後川（筑後川、城原川、巨瀬川）、
  松浦川（厳木川）、
  菊池川（岩野川、繁根木川）、
  山国川（山国川）

2．直轄ダム洪水調節状況（直轄河川）

○直轄７ダムで洪水調節を実施
鶴田ダム（川内川水系）松原ダム、下筌ダム（筑後川水系）
竜門ダム（菊池川水系）、耶馬溪ダム（山国川水系）
厳木ダム（松浦川水系）、緑川ダム（緑川水系）

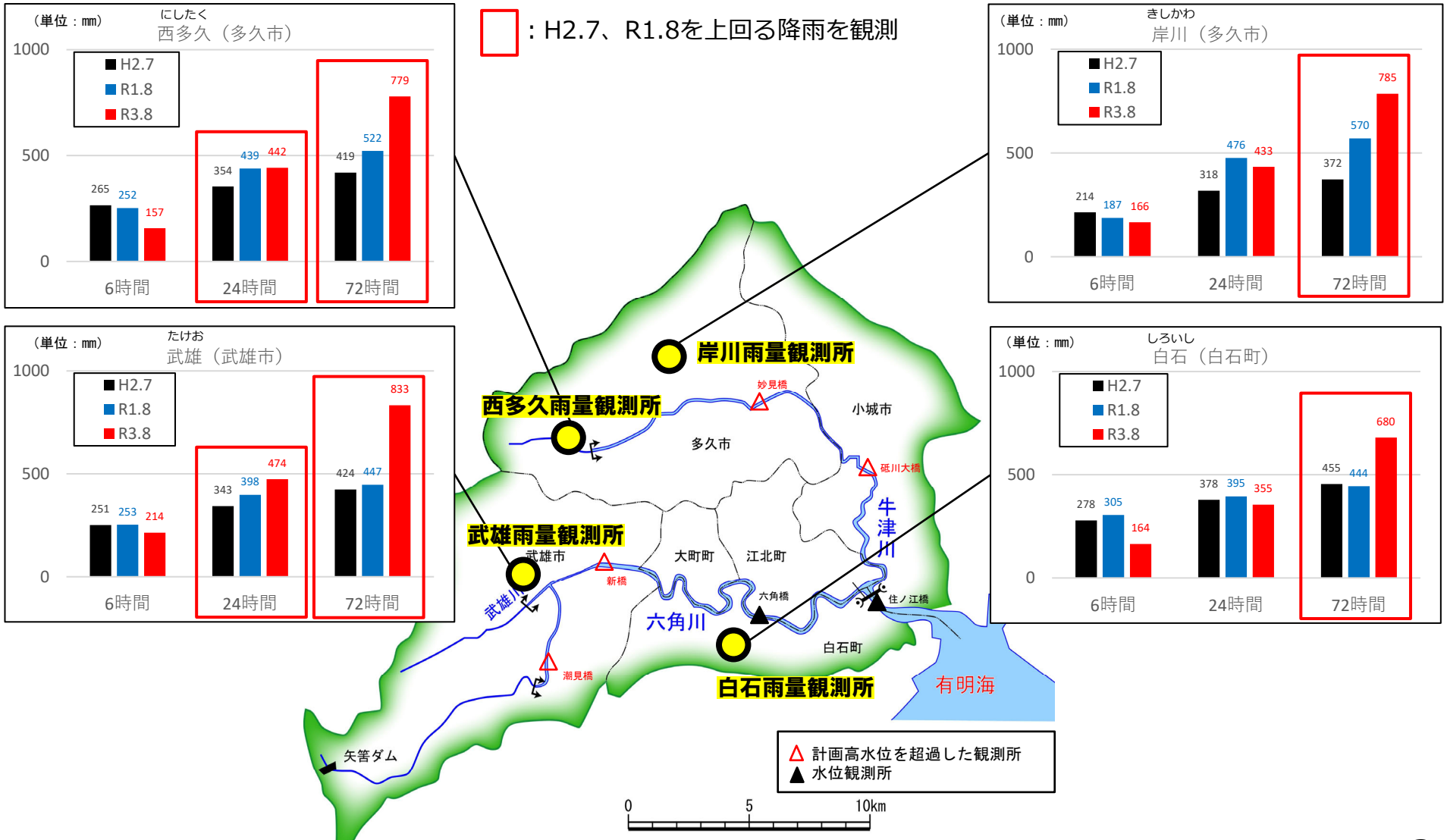


凡例
レベル５（氾濫の発生）
レベル４（氾濫危険水位超過）
防災操作実施ダム（直轄）

3．降雨の概要（六角川流域）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

● 令和３年８月の前線に伴う大雨では、流域全体で降雨が長期間継続したことが特徴で、 72時間最大降水量は、過去に大きな被害が発生した令和元年８月出水と平成２年７月出水に比べ大幅に上回る値を記録した。

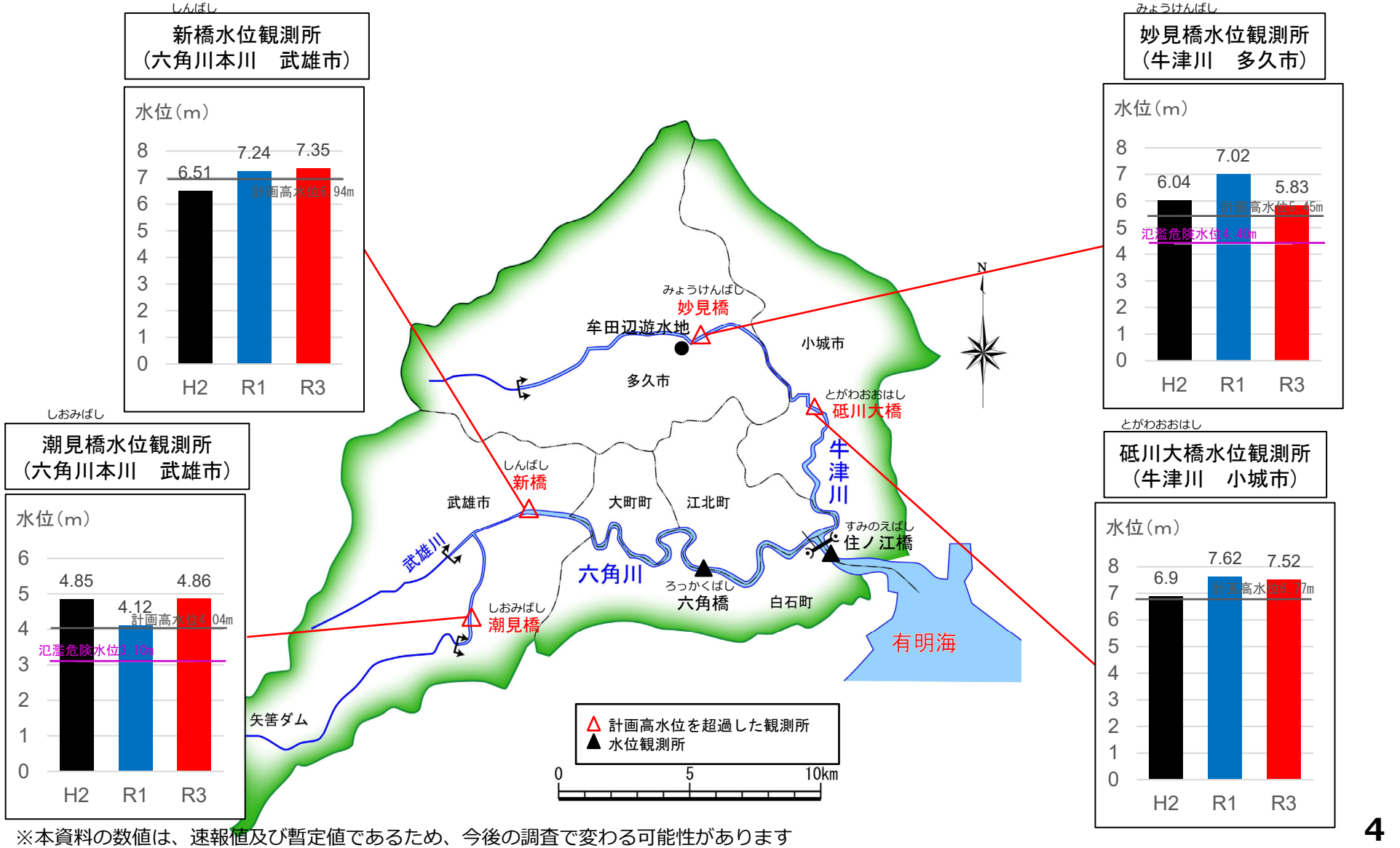


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（六角川流域）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

● 令和３年８月前線に伴う大雨では、潮見橋水位観測所（六角川）、新橋水位観測所（六角川）における最高水位は、過去に大きな被害が発生した令和元年８月出水と平成２年７月出水を上回る値を記録した。

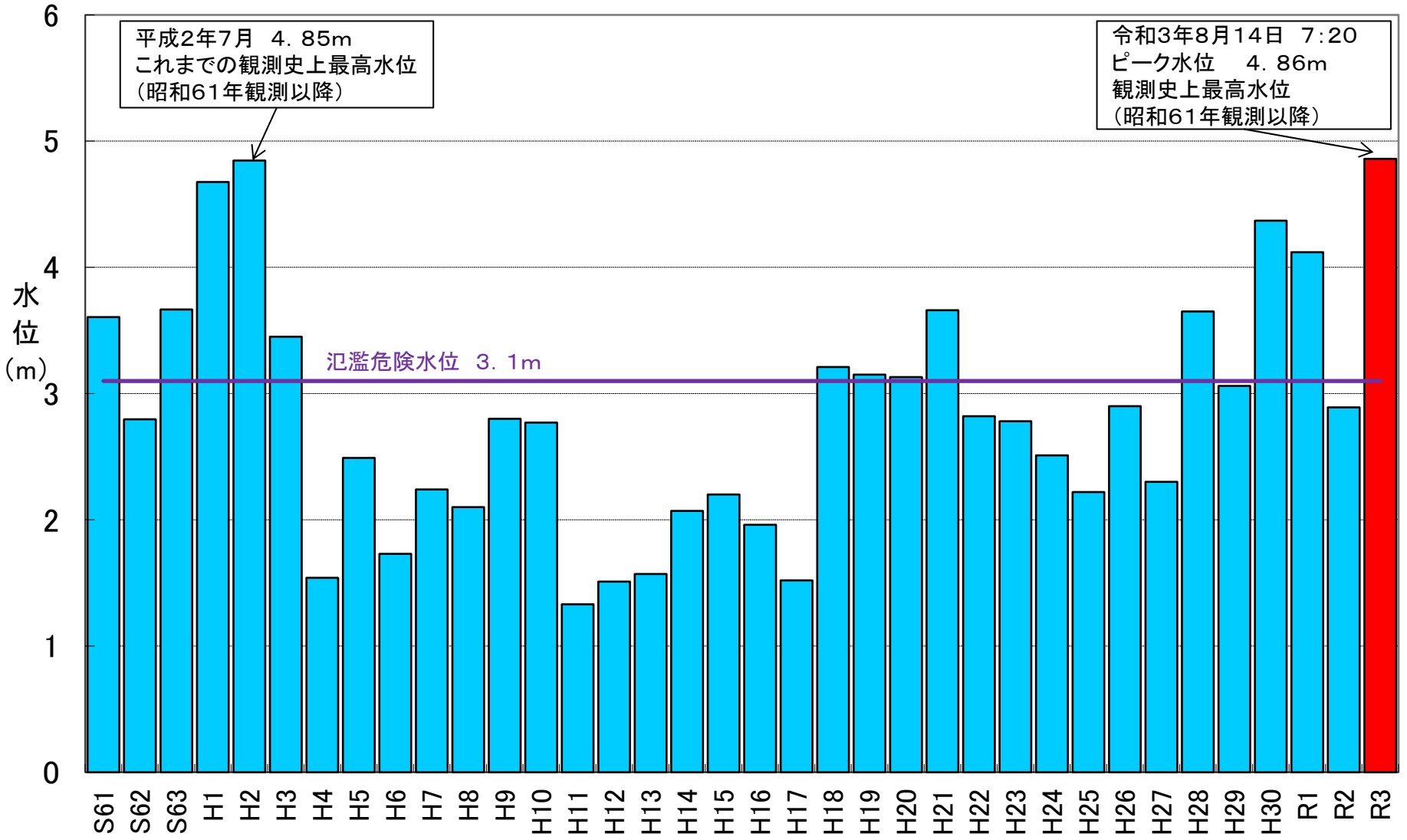


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（潮見橋（しおみばし）水位観測所：六角川水系六角川）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

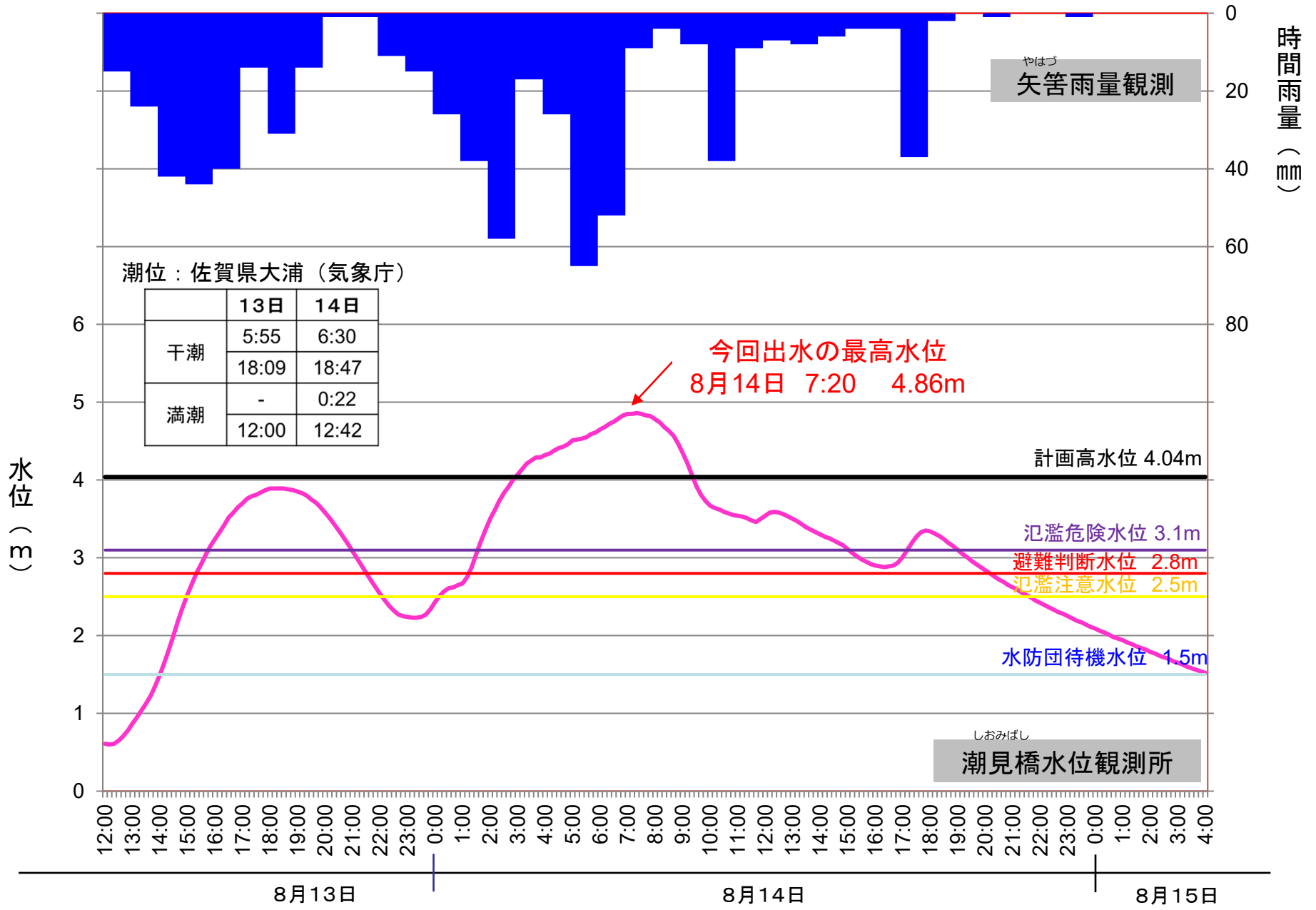
六角川(潮見橋水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（潮見橋水位観測所：六角川水系六角川）

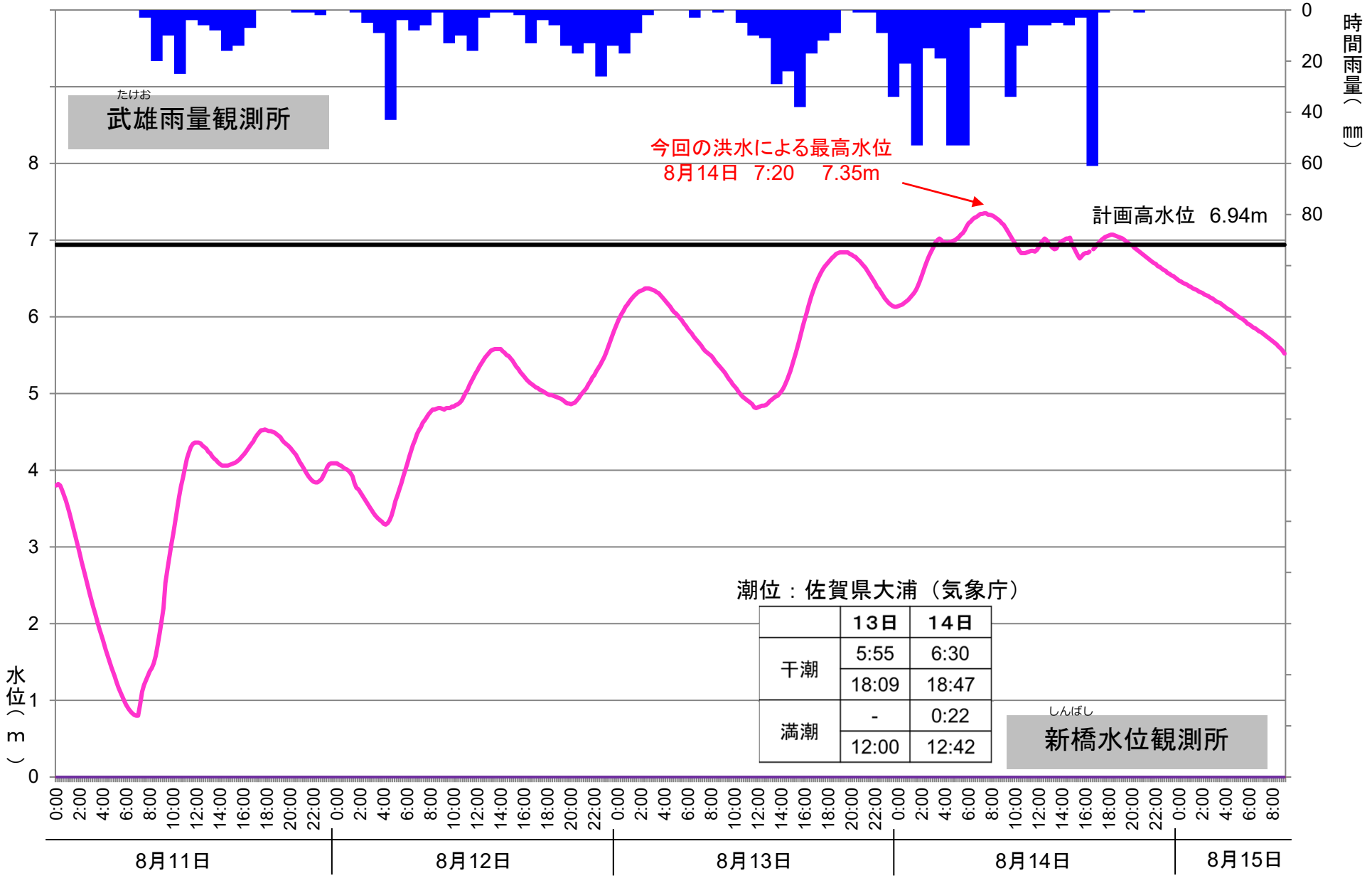
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（新橋水位観測所：六角川水系六角川）

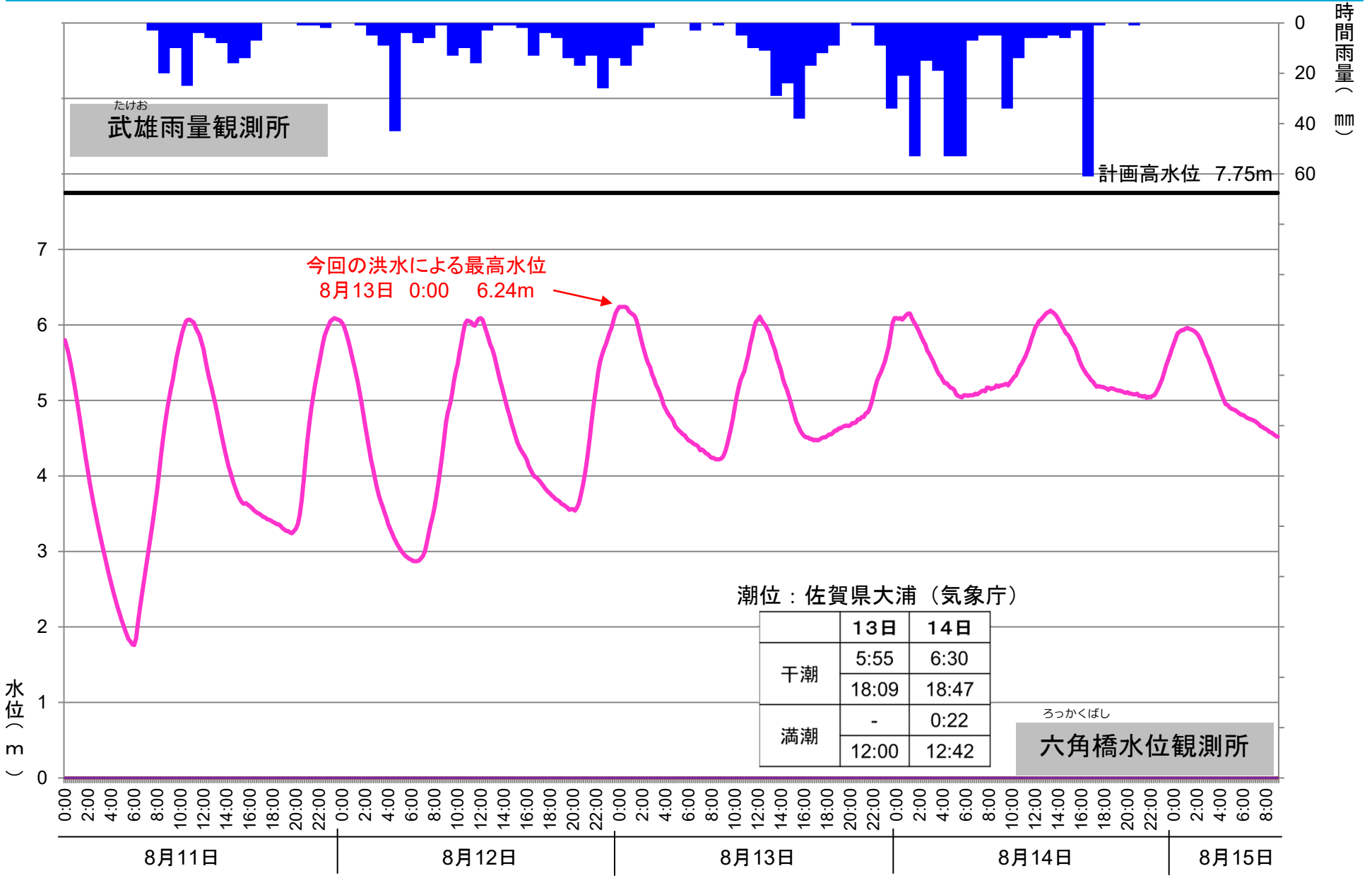
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（六角橋水位観測所：六角川水系六角川）

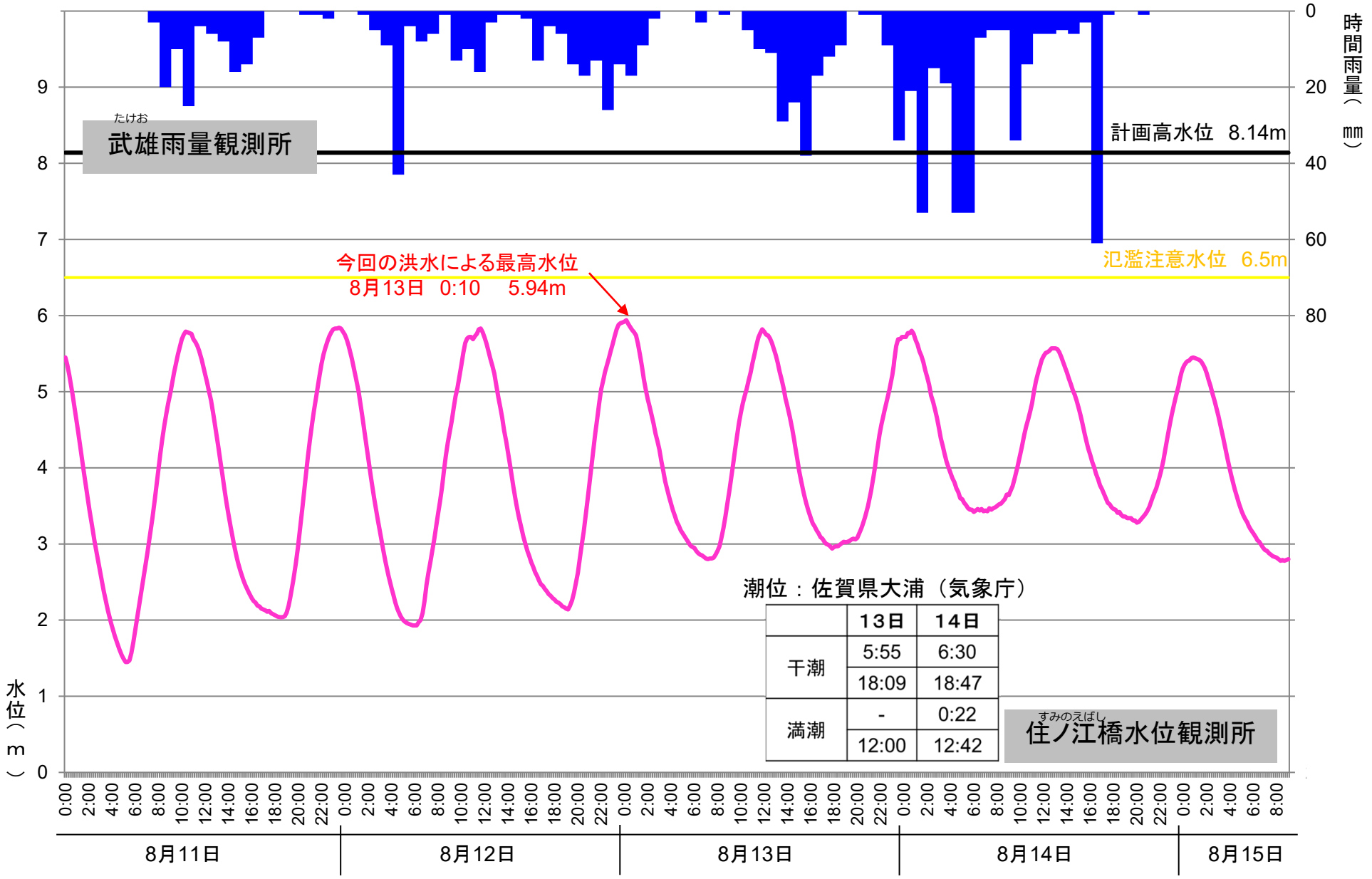
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（住ノ江橋水位観測所：六角川水系六角川）

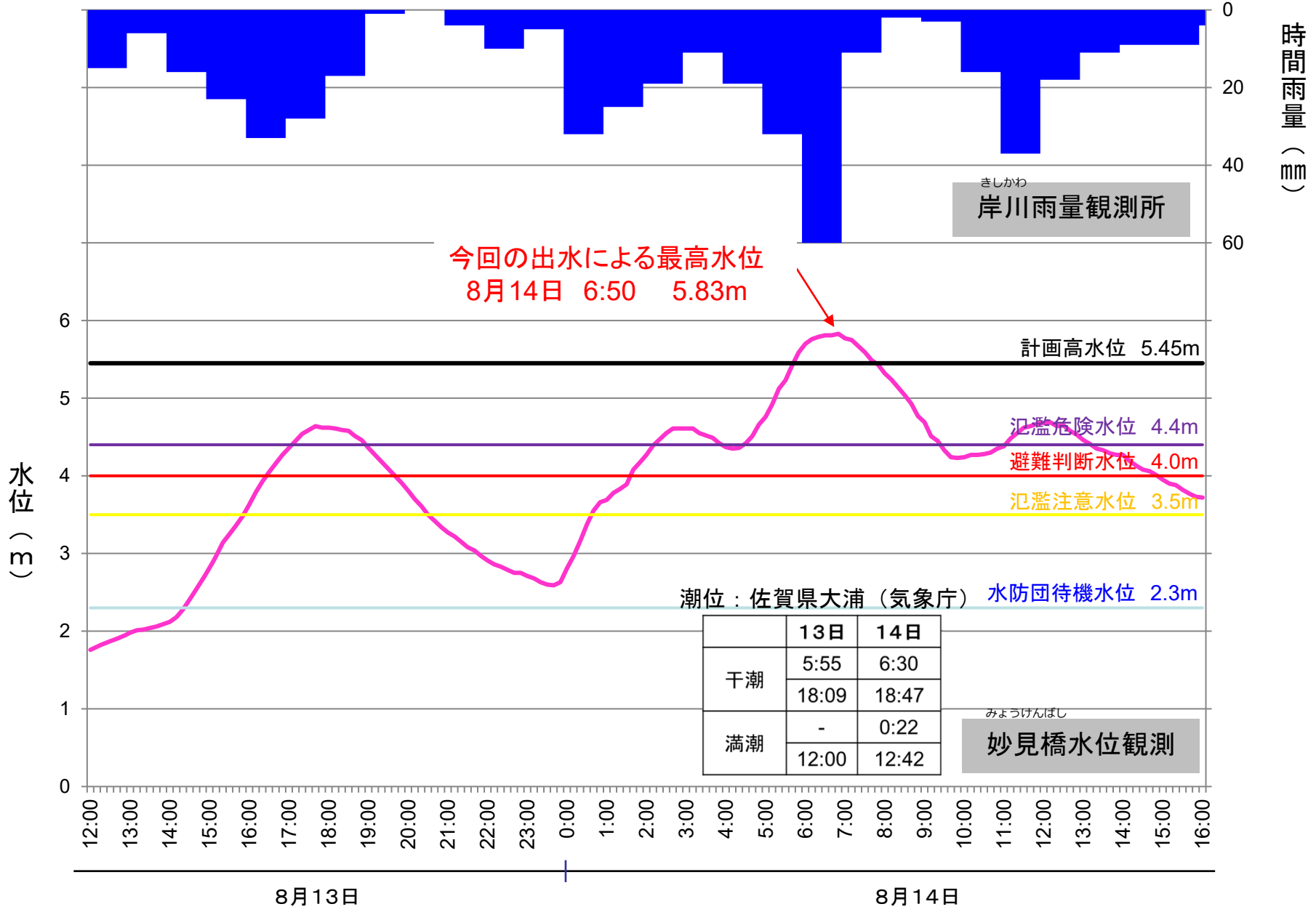
九州地方整備局 Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（妙見橋水位観測所：六角川水系牛津川）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



潮位：佐賀県大浦（気象庁）

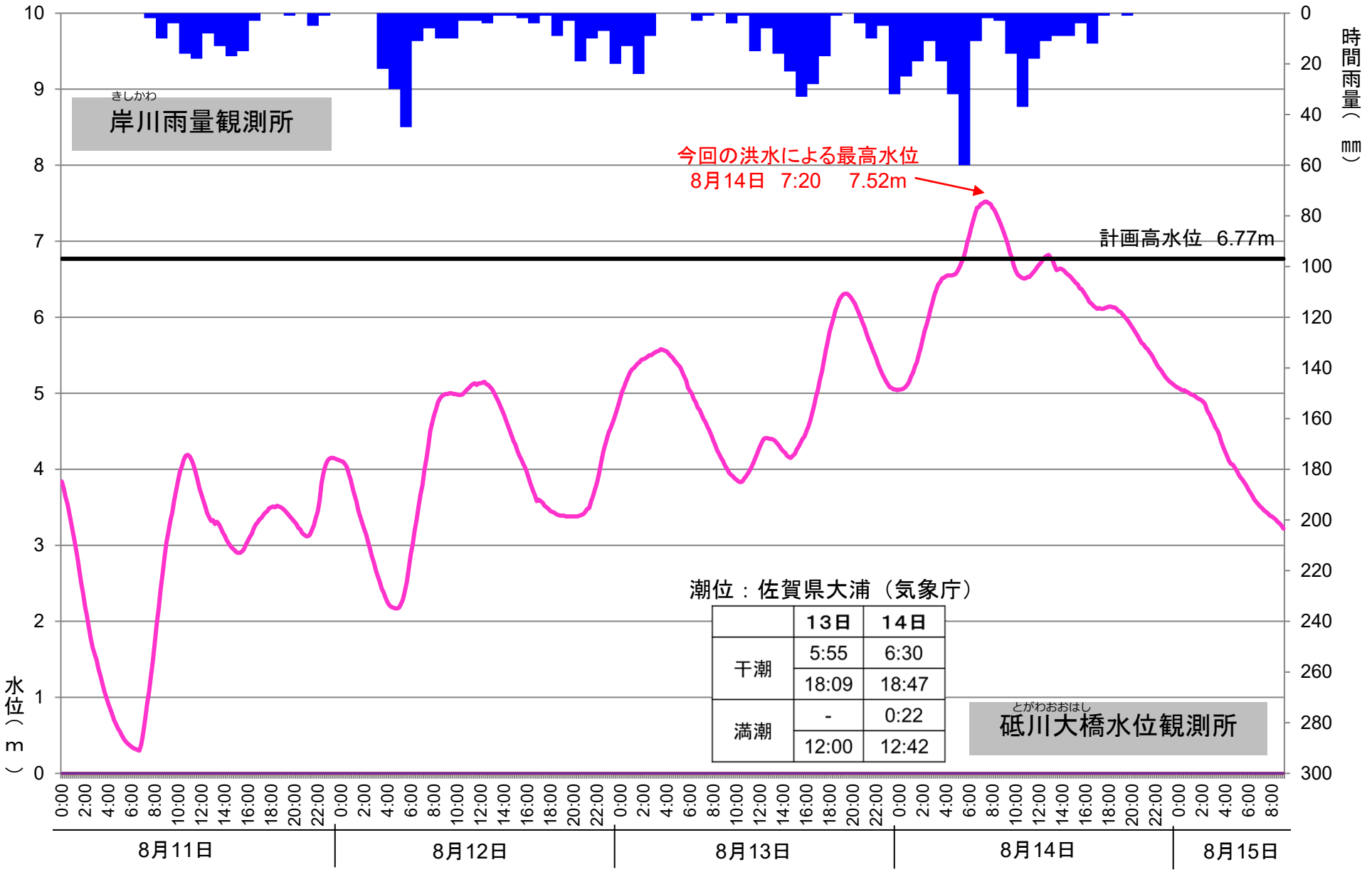
	13日	14日
干潮	5:55	6:30
	18:09	18:47
満潮	-	0:22
	12:00	12:42

妙見橋水位観測

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（砥川大橋水位観測所：六角川水系牛津川）

九州地方整備局 Kyushu Regional Development Bureau

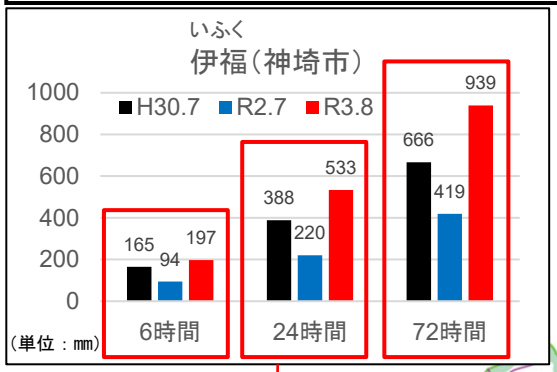


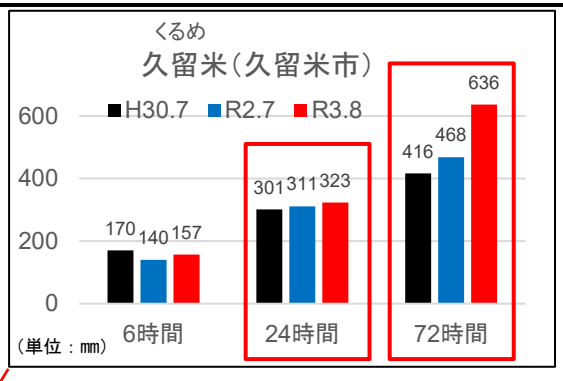
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

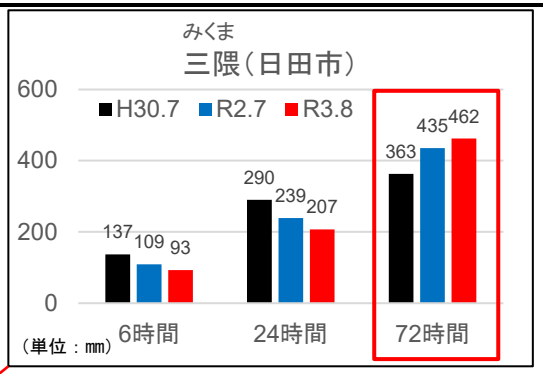
3．降雨の概要（筑後川流域）

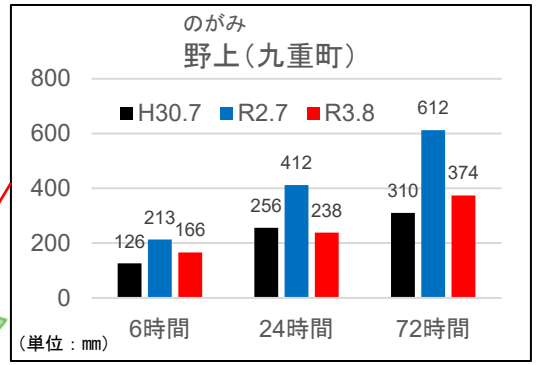
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

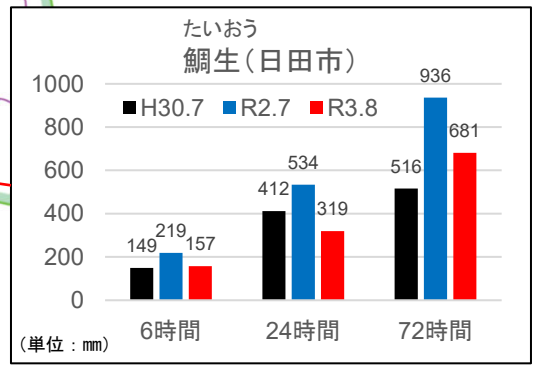
- 令和３年８月の前線に伴う大雨では、本川中下流部や支川城原川流域で近年出水を上回る降水量を記録した。
- 特に、久留米雨量観測所（福岡県久留米市）の72時間最大降水量は、観測史上最大を記録した。また、城原川流域の伊福雨量観測所（佐賀県神埼市）では、近年出水を上回る6，24，72時間最大降水量を記録した。











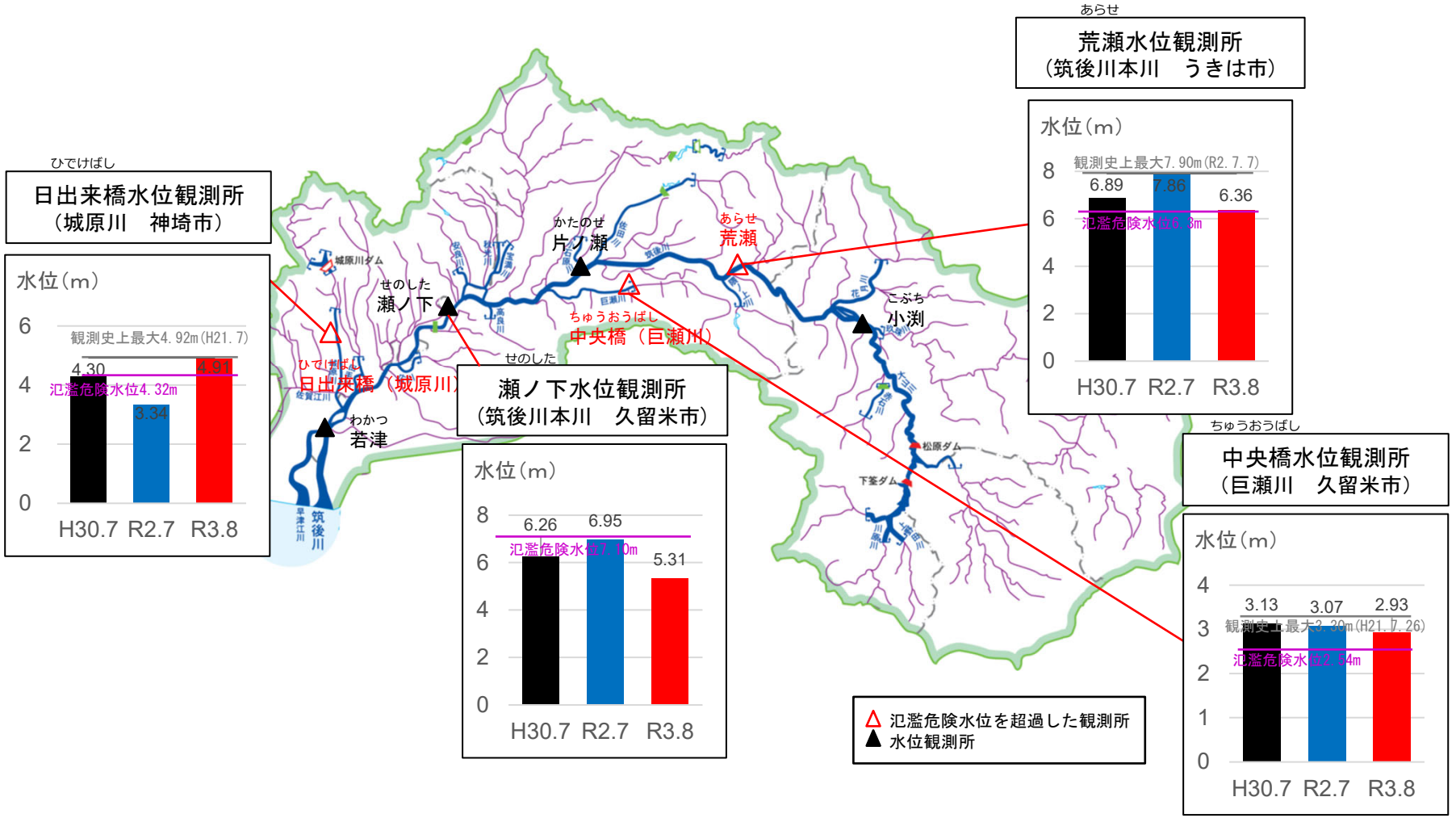
□：H30.7、R2.7を上回る降雨を観測

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（筑後川流域）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

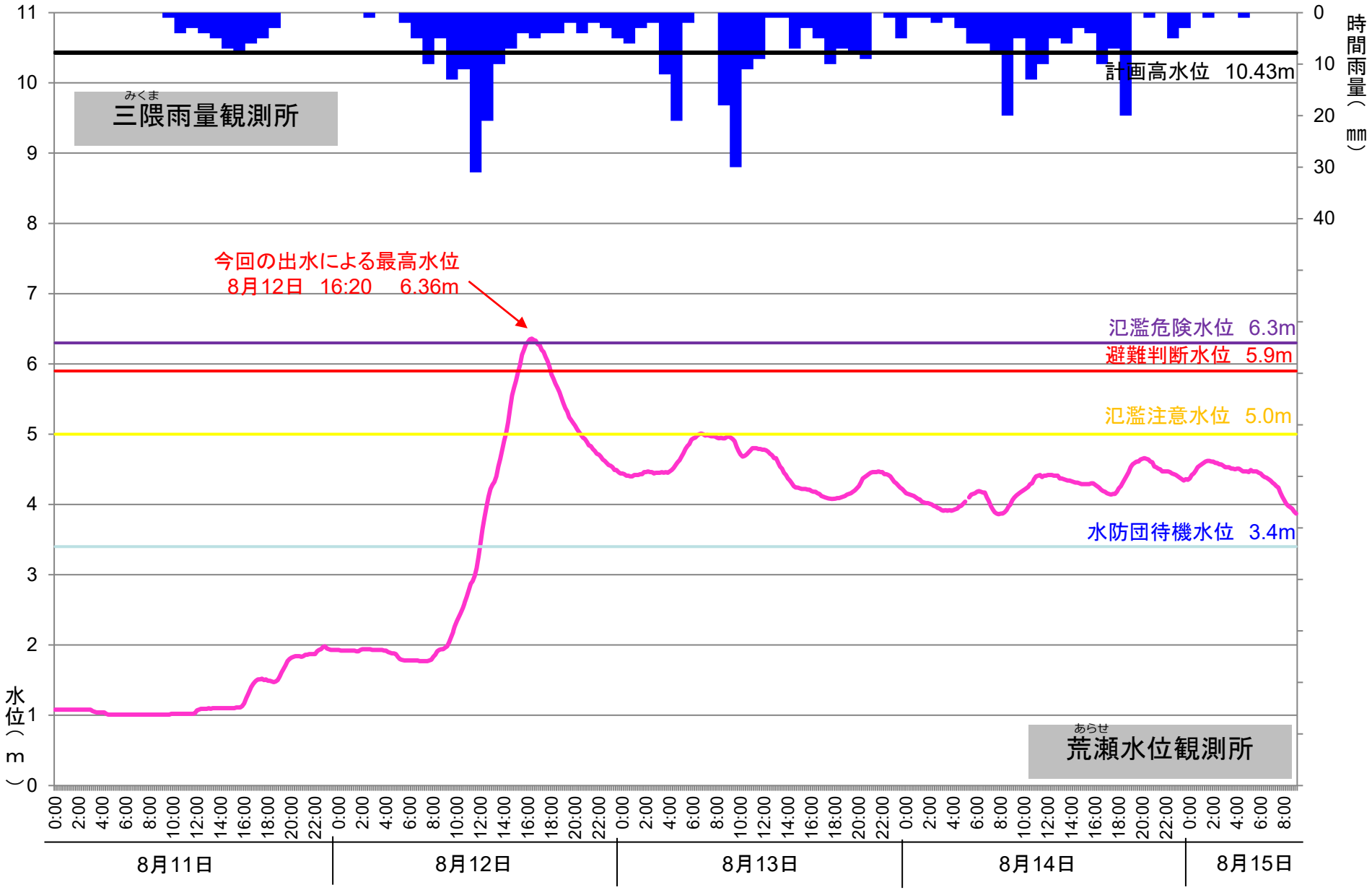
- 今回の大雨では、筑後川本川では、荒瀬水位観測所（うきは市）で氾濫危険水位に達したものの、氾濫が発生した令和２年７月出水の水位を全体的に下回った。
- 伊福雨量観測所の6時間、24時間、72時間雨量全てで近年洪水を上回るなど大雨となった支川城原川では、日出来橋水観測所（神埼市）では氾濫危険水位を超え、観測史上最大水位に匹敵する水位を記録した。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（荒瀬水位観測所：筑後川水系筑後川）

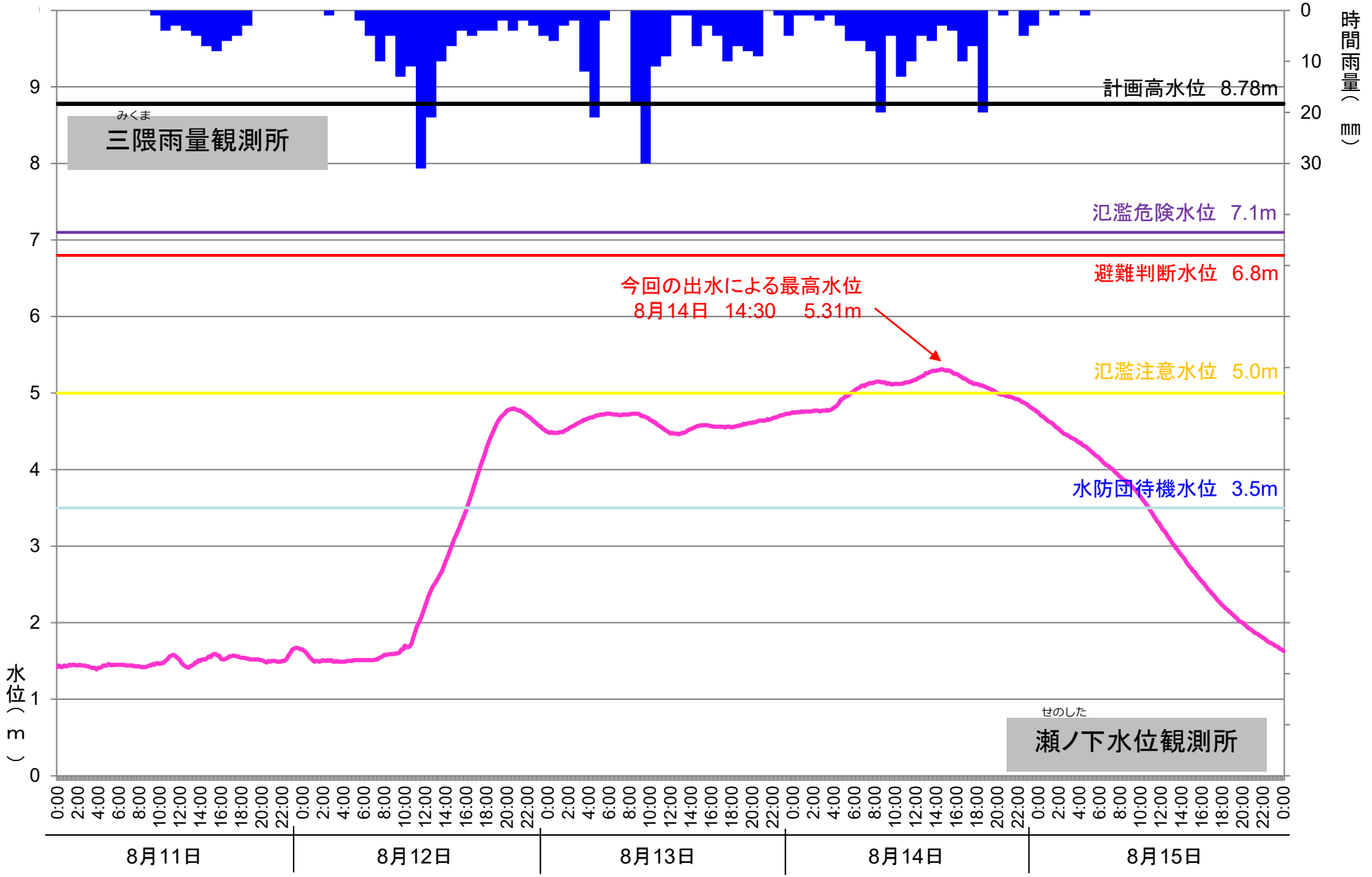
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（瀬ノ下水位観測所：筑後川水系筑後川）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

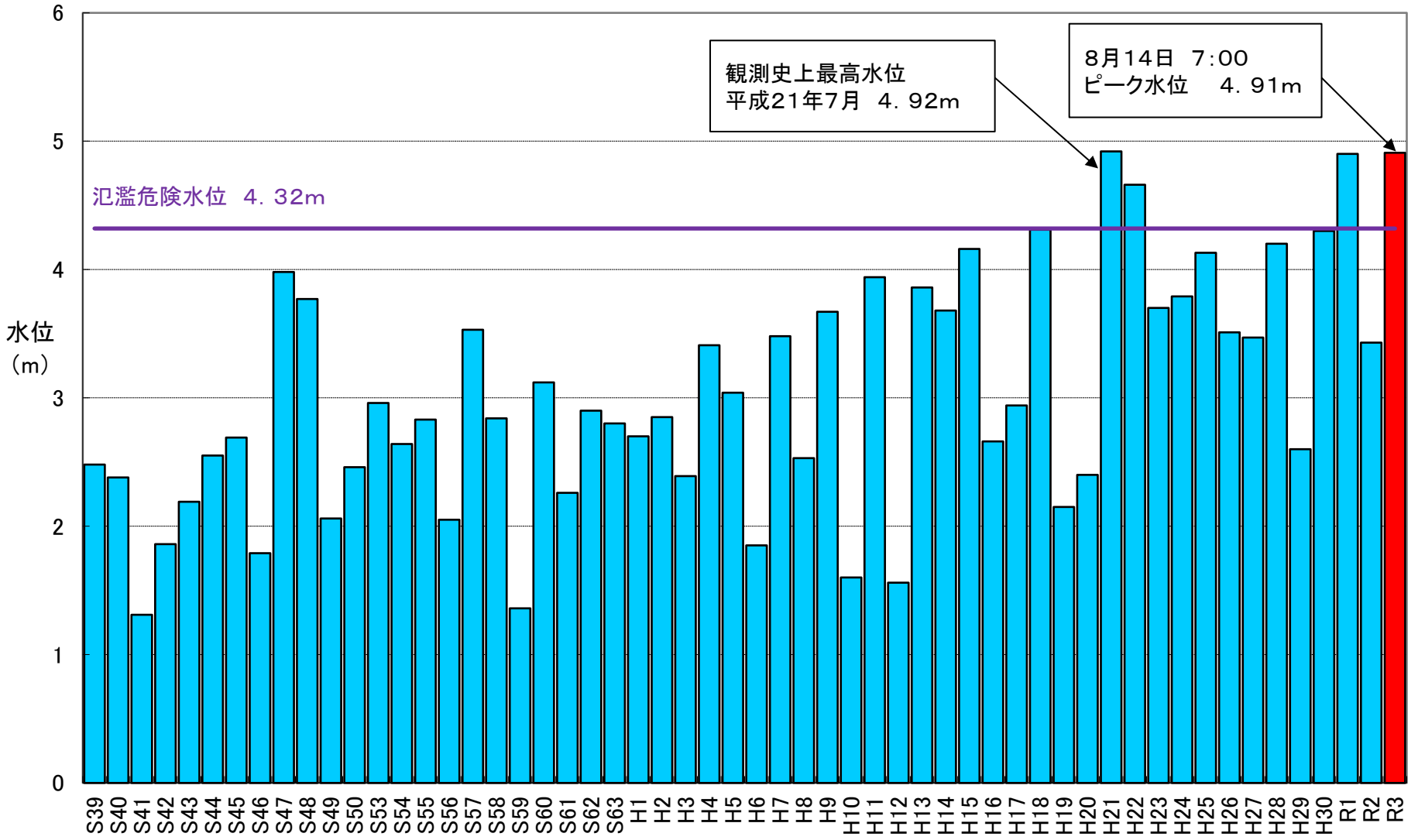


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（日出来橋水位観測所：筑後川水系城原川）

九州地方整備局 Kyushu Regional Development Bureau

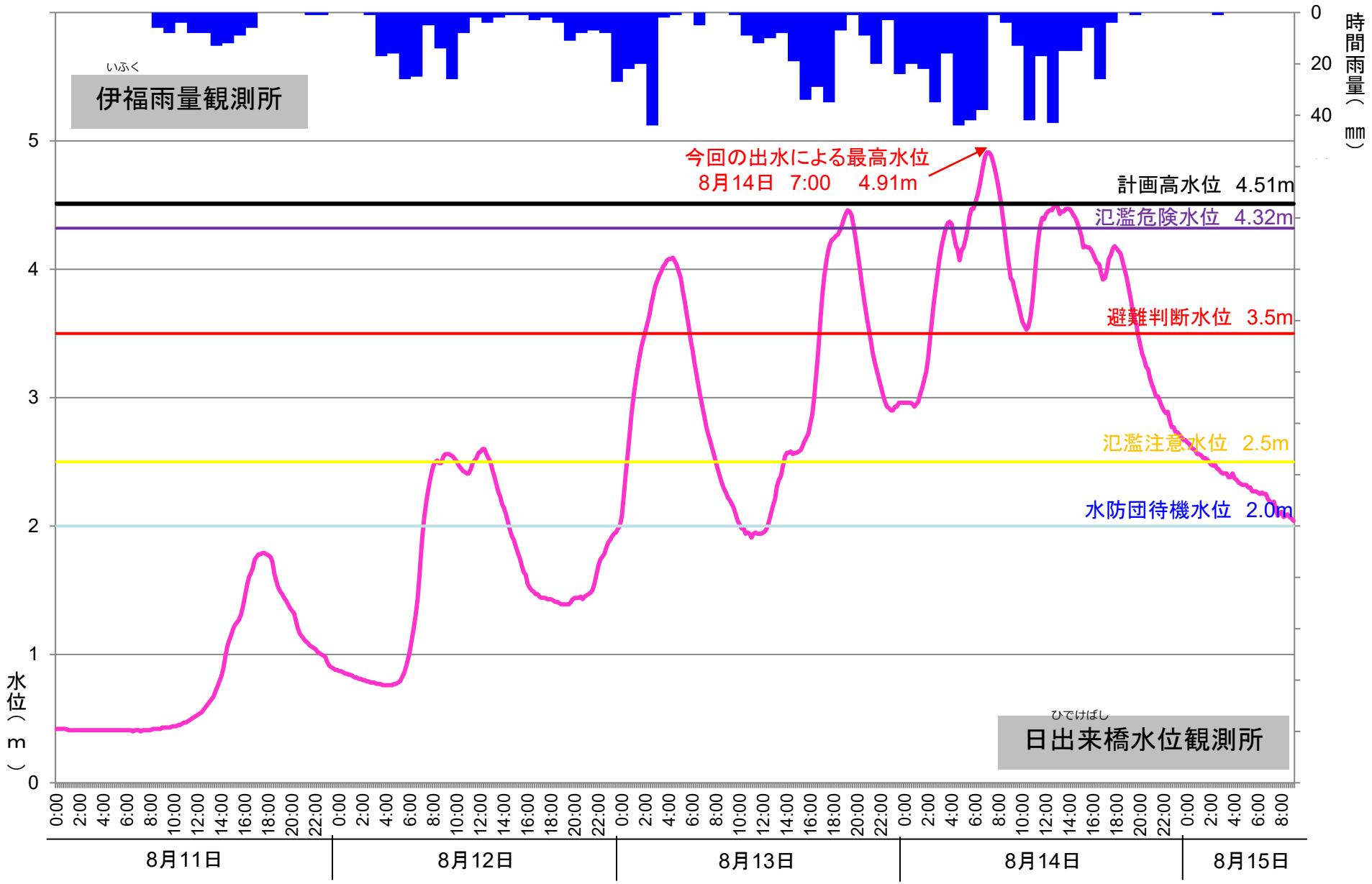
城原川(日出来橋水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（日出来橋水位観測所：筑後川水系城原川）

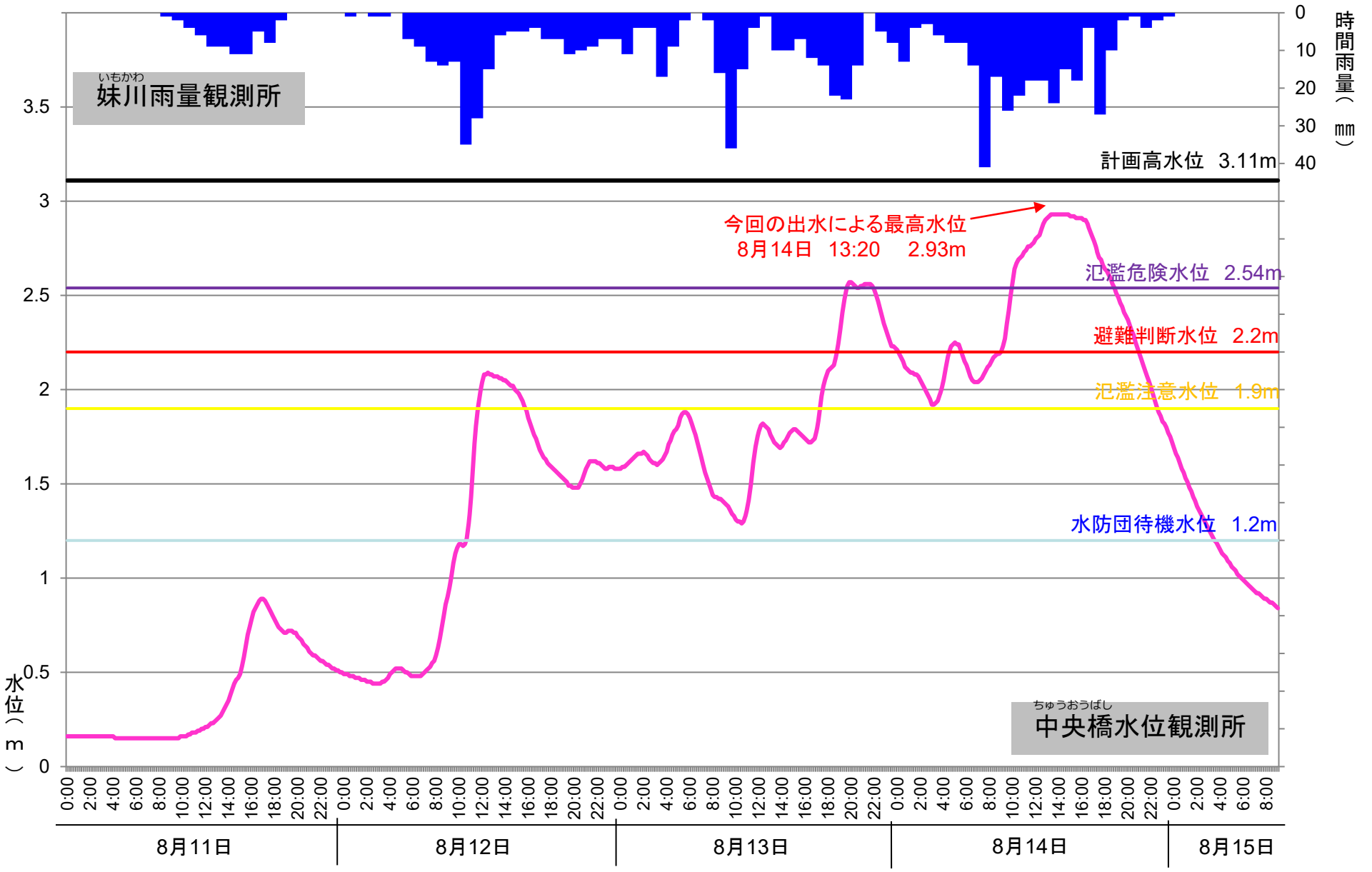
九州地方整備局 Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（中央橋水位観測所：筑後川水系巨瀬川）

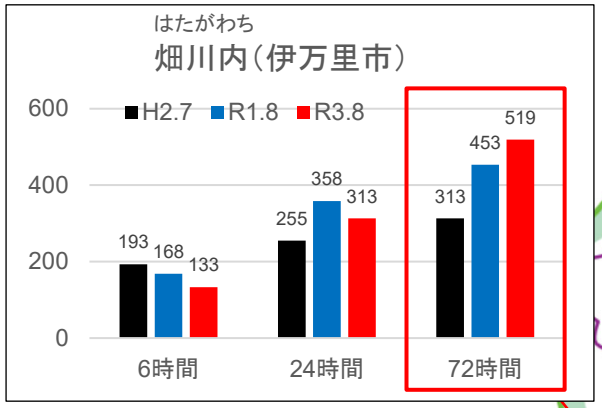
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

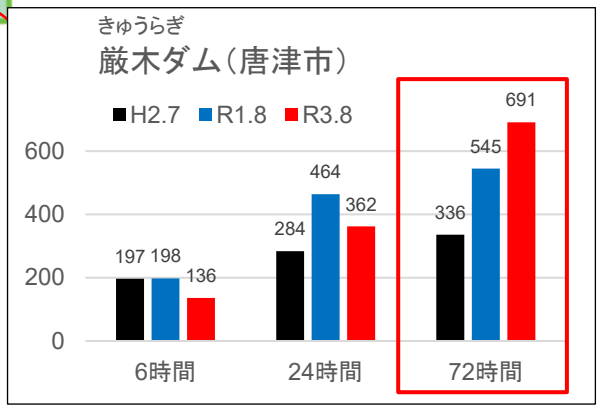


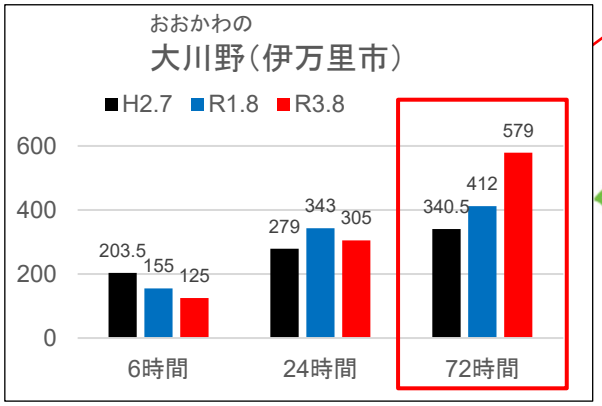
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．降雨の概要（松浦川流域）

● 今回の大雨では、流域内で降雨が長期間継続したことが特徴で、72時間最大降水量は、過去に大きな被害が発生した平成２年７月出水を上回る値を記録した。







△ 氾濫危険水位を超過した観測所
▲ 水位観測所

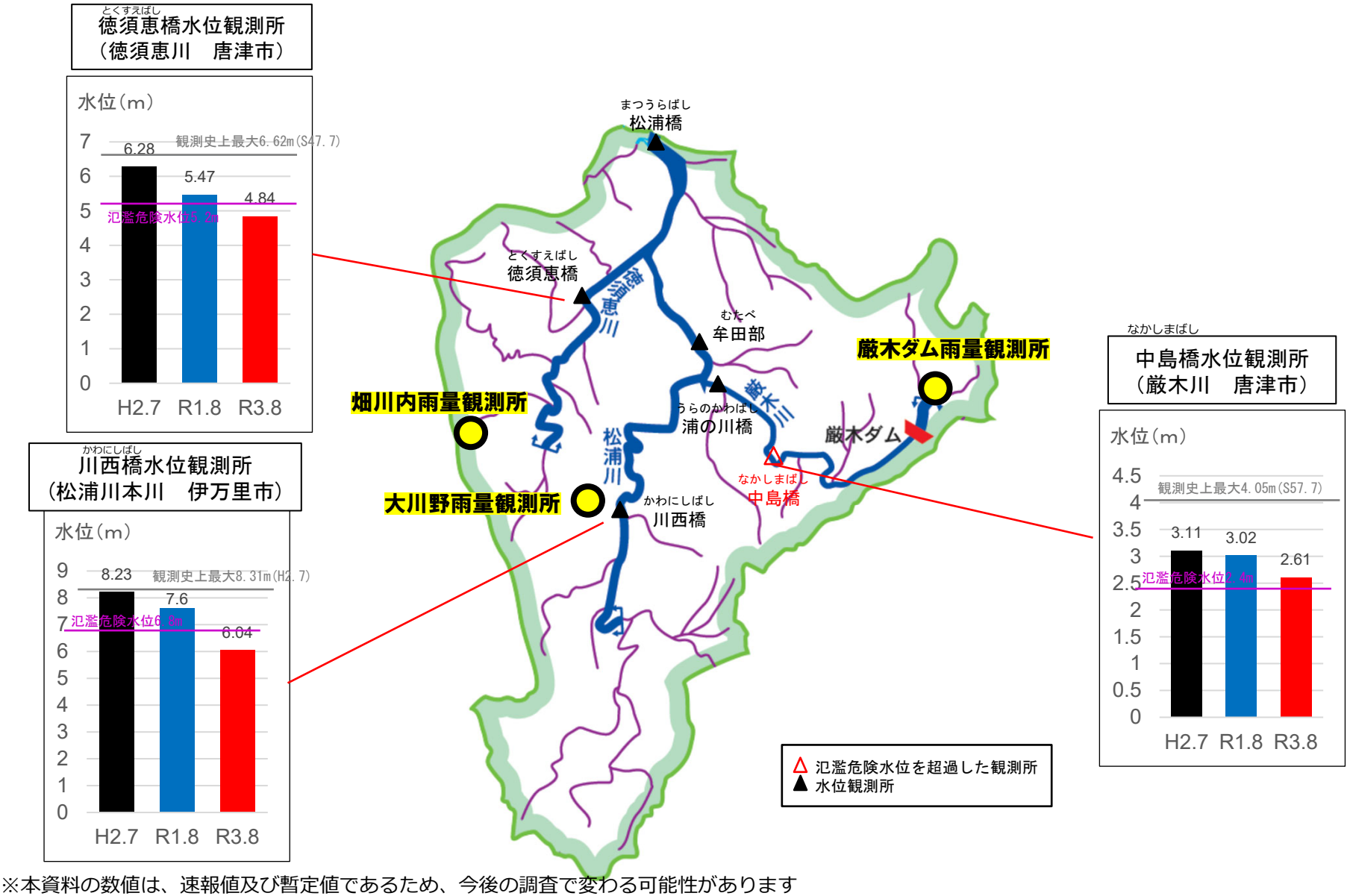
：H2.7、R1.8を上回る降雨を観測

※本資料の数値は、速報値及び暫定値で

3．水位の概要（松浦川流域）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

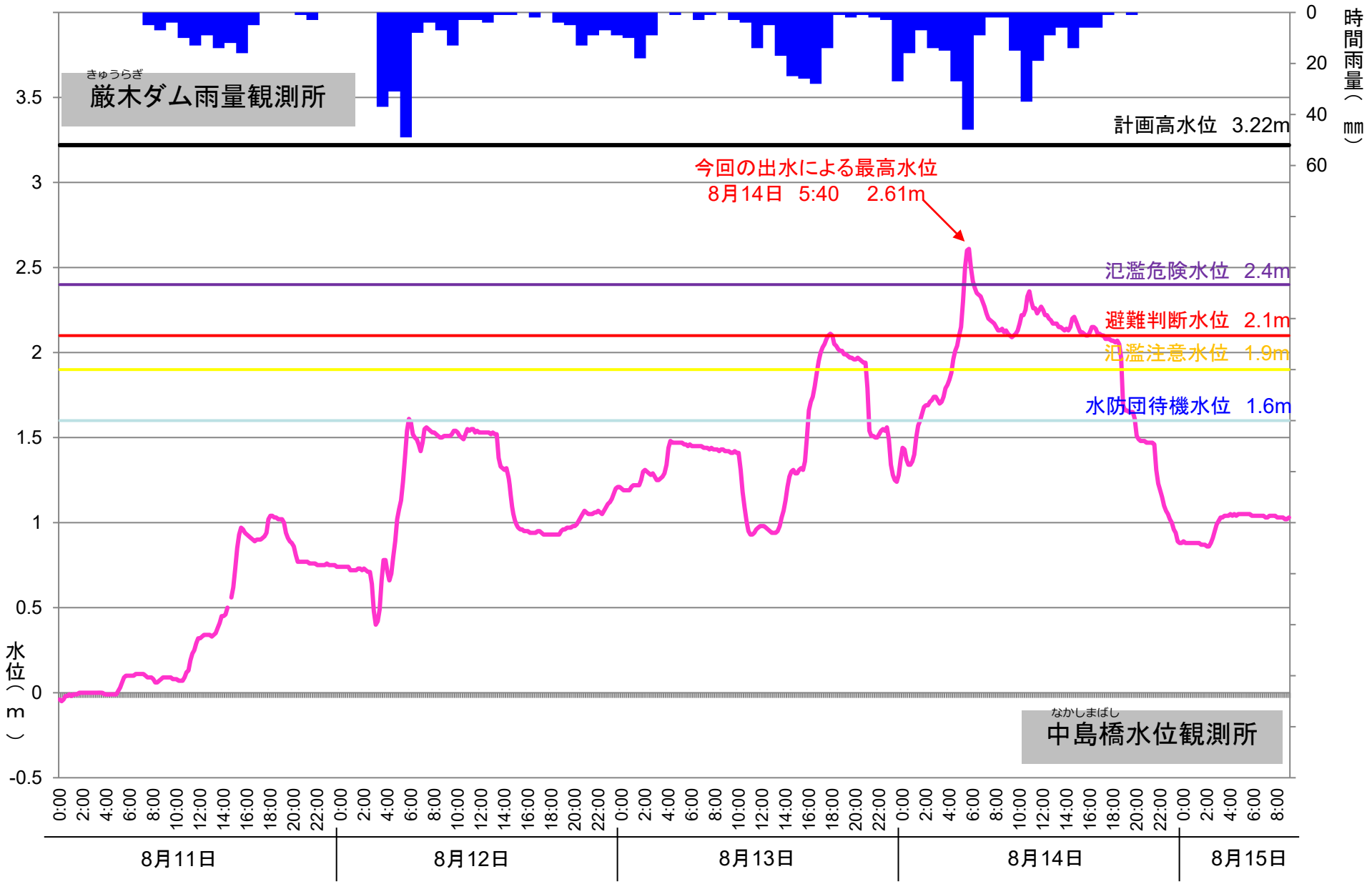
● 松浦川流域では、支川厳木川の中島橋水位観測所（唐津市）で氾濫危険水位を超過する水位を記録した。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（中島橋水位観測所：松浦川水系厳木川）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



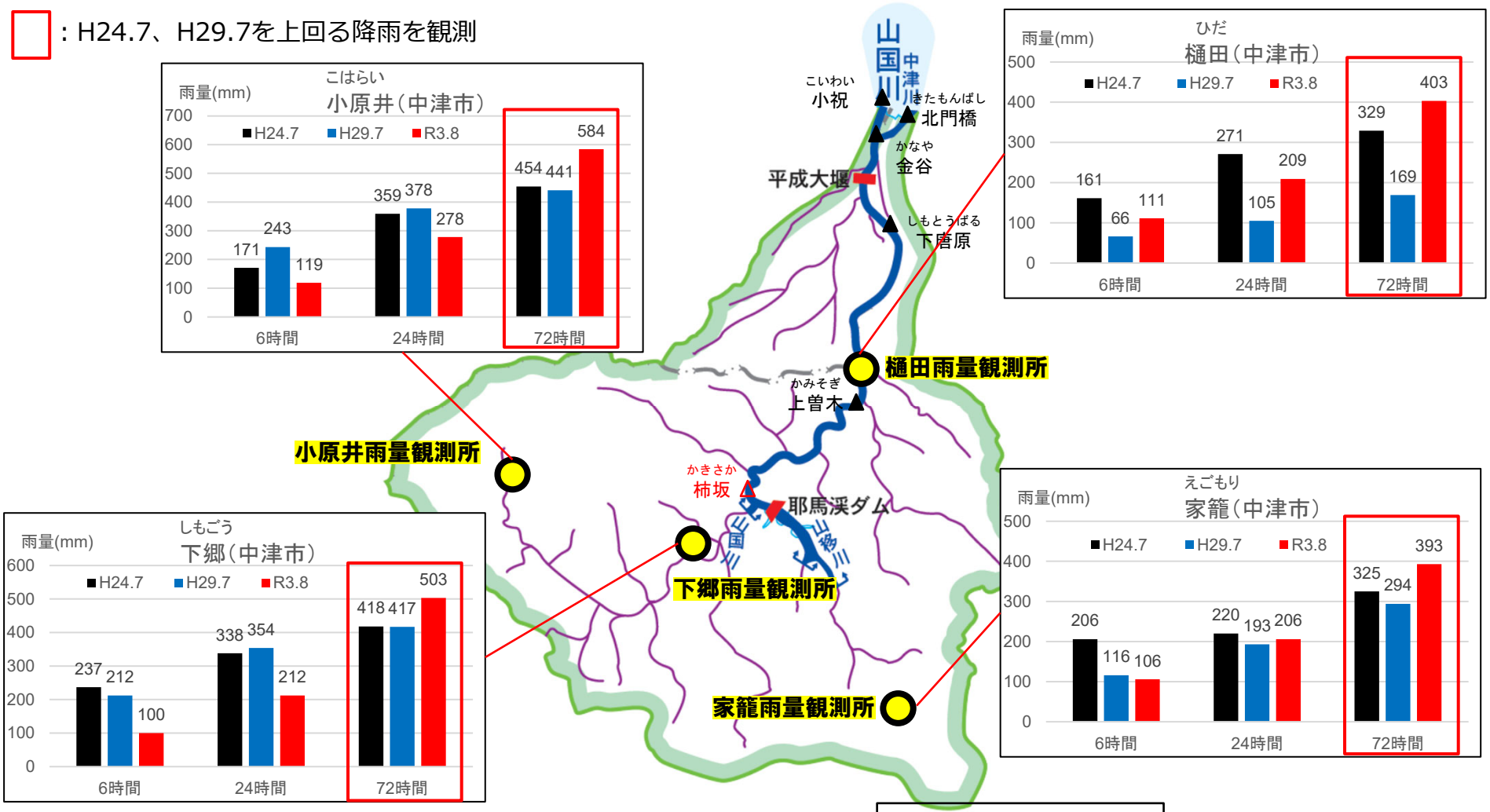
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．降雨の概要（山国川流域）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

● 今回の大雨では、流域内で降雨が長期間継続したことが特徴で、72時間最大降水量は、過去に大きな被害が発生した平成２４年７月出水を上回る値を記録した。

□：H24.7、H29.7を上回る降雨を観測



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（山国川流域）

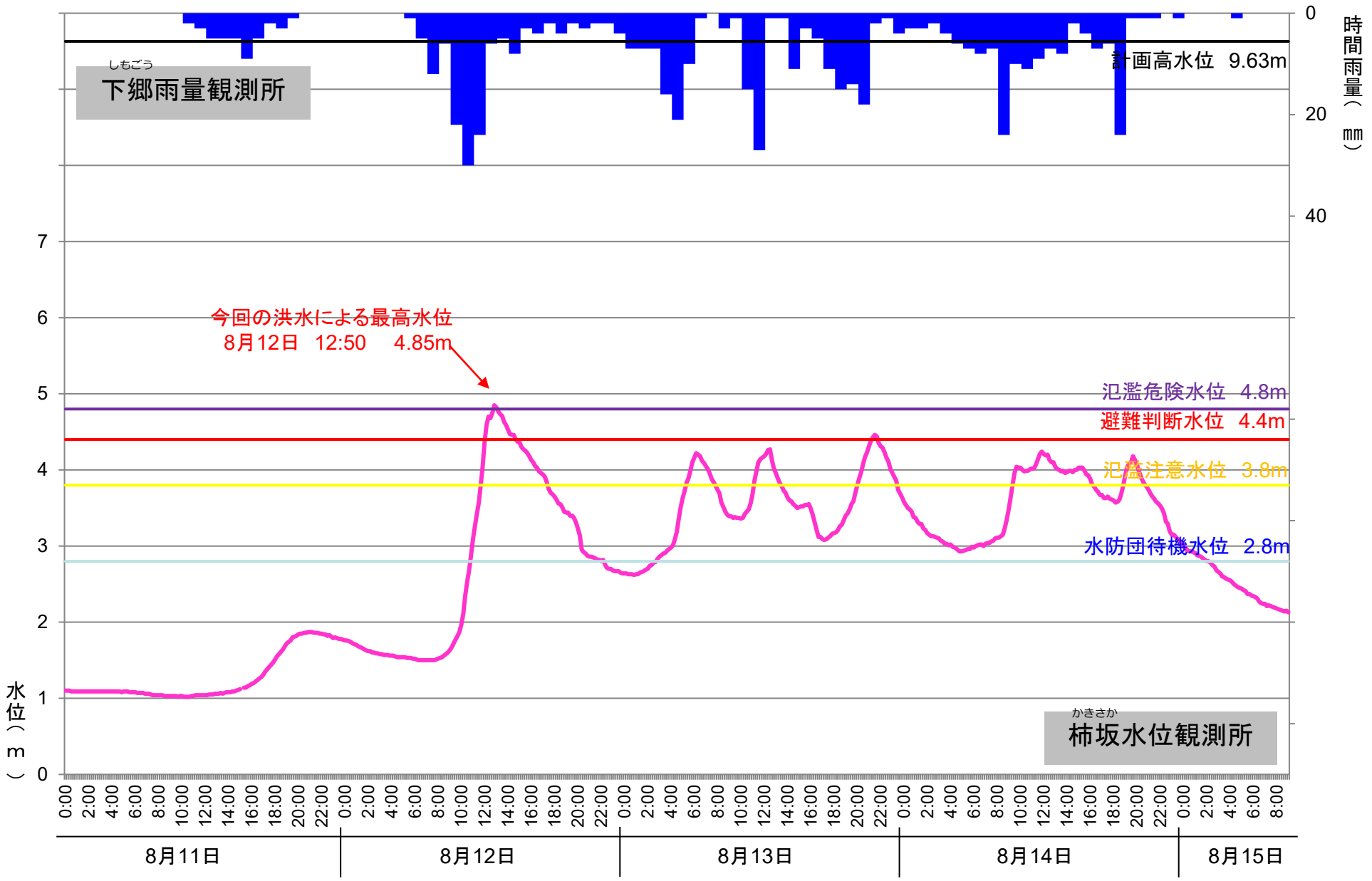
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

● 山国川流域では、柿坂水位観測所（中津市）で氾濫危険水位を超過する水位を記録した。

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（柿坂水位観測所：山国川水系山国川）

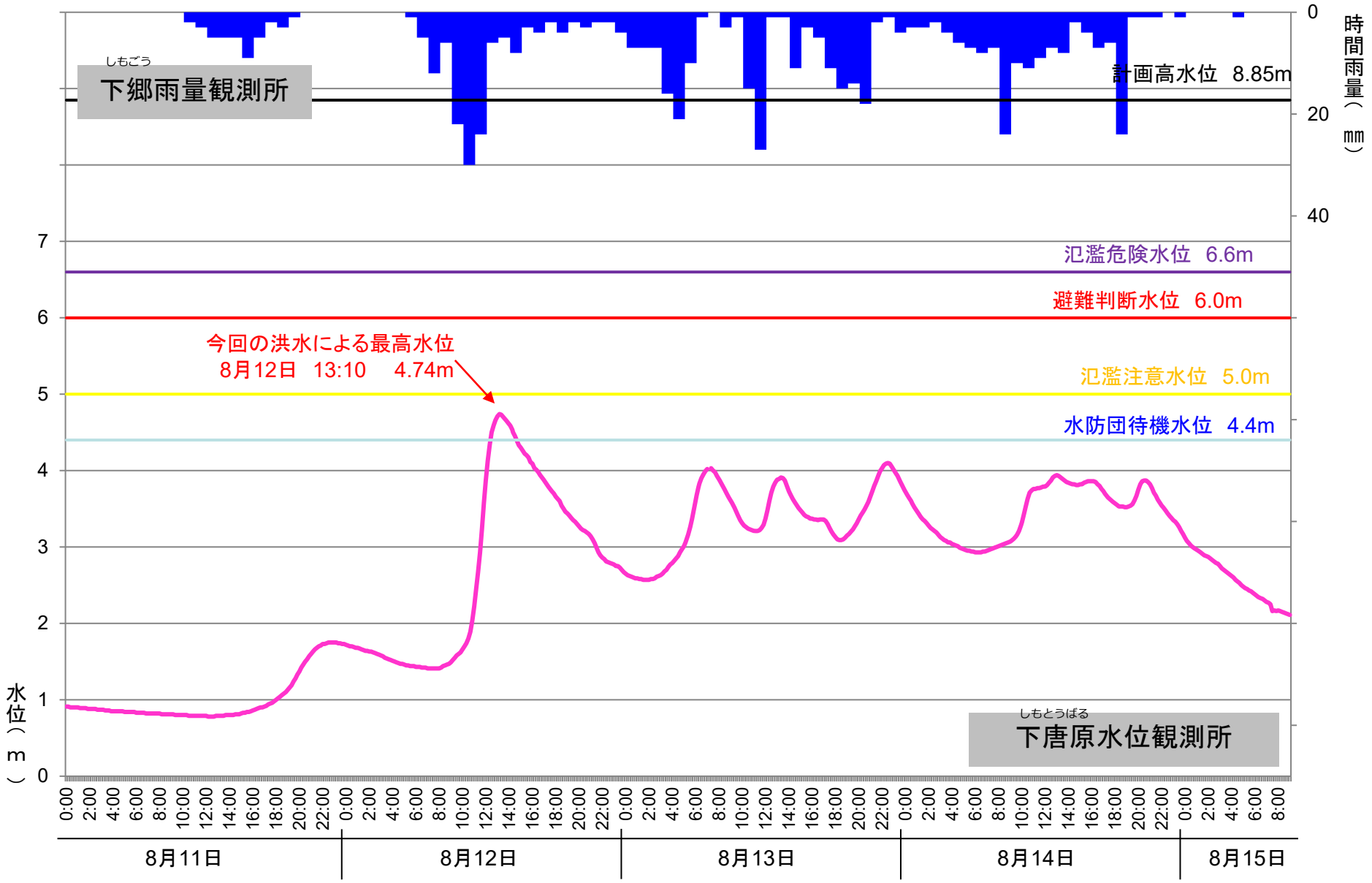
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（下唐原水位観測所：山国川水系山国川）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



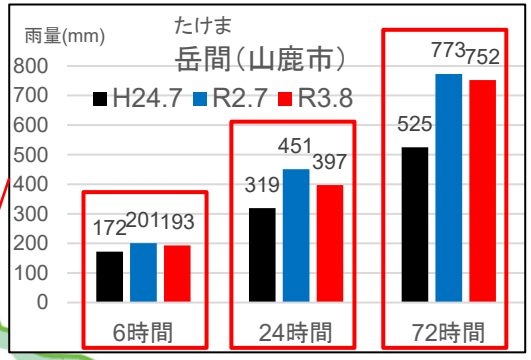
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

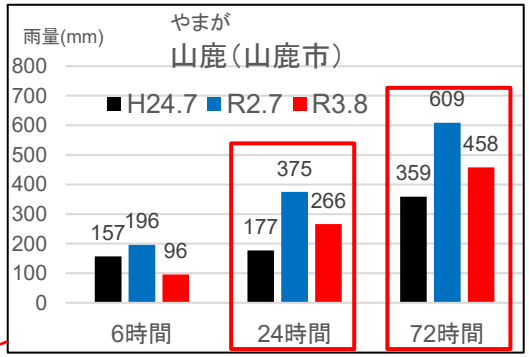
3．降雨の概要（菊池川流域）

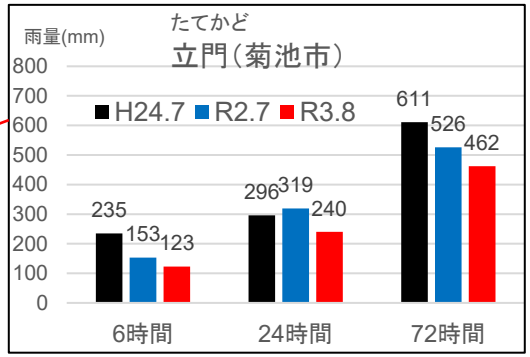
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

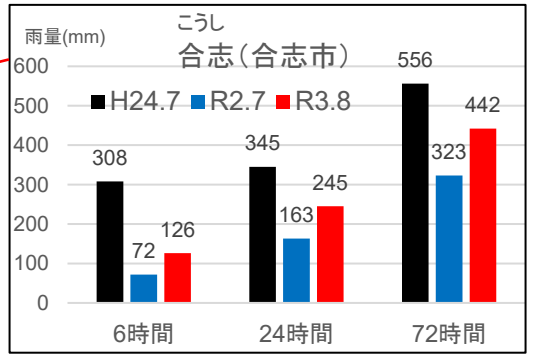
● 今回の大雨では、本川の中下流及び岩野川流域において、過去に大きな被害が発生した平成２４年７月を上回る降水量を記録した。

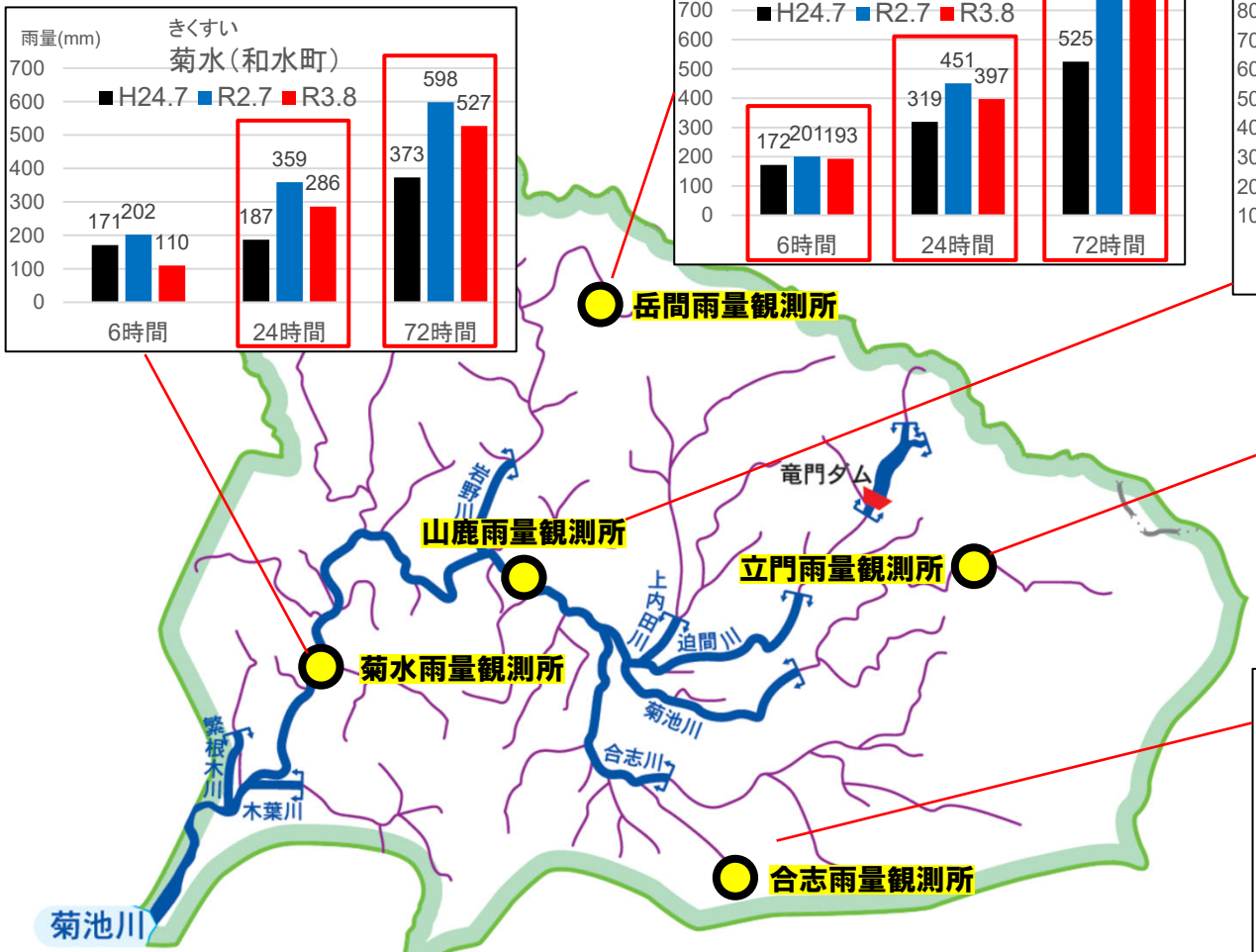
：H24.7を上回る降雨を観測











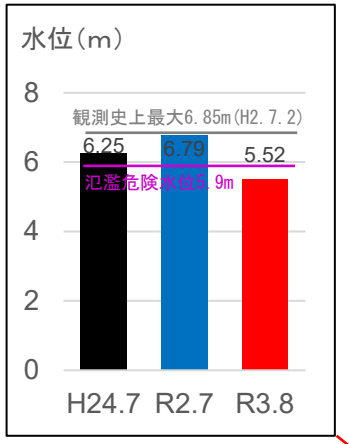
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（菊池川流域）

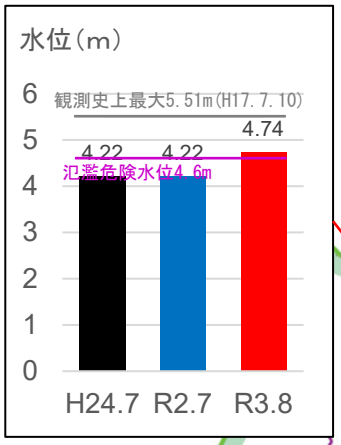
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

● 菊池川流域では、支川岩野川の城水位観測所（山鹿市）、支川繁根木川の岩崎水位観測所（玉名市）で氾濫危険水位を超過する水位を記録した。

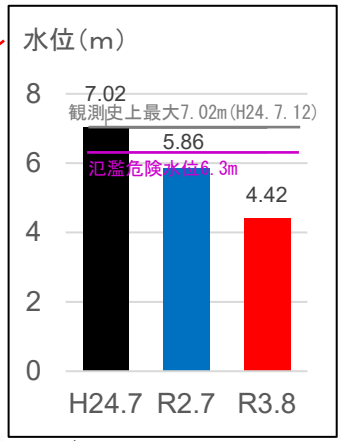
玉名水位観測所（菊池川本川　玉名市）



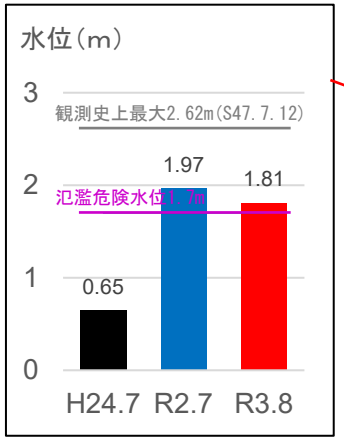
城水位観測所（岩野川　山鹿市）



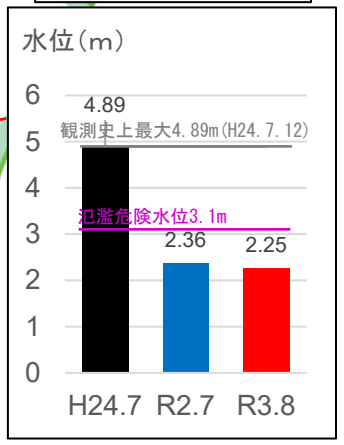
山鹿水位観測所（菊池川本川　山鹿市）

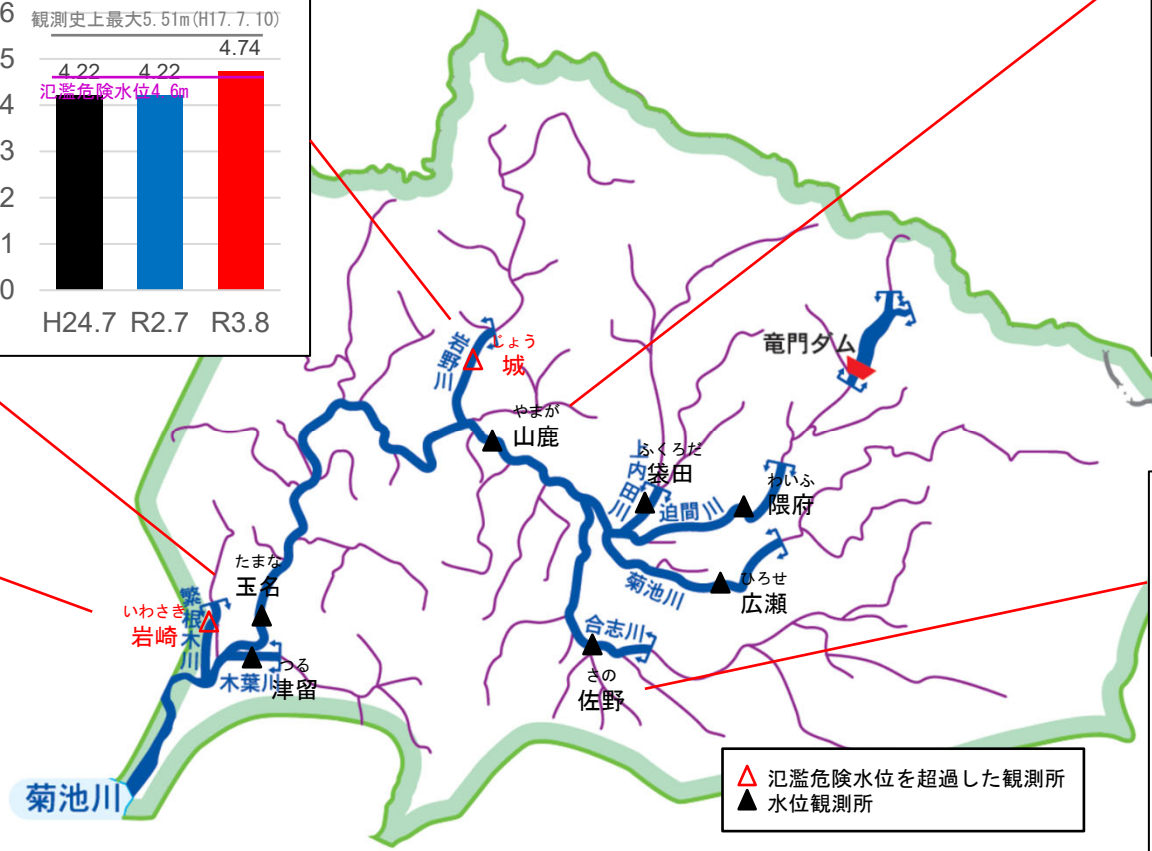


岩崎水位観測所（繁根木川　玉名市）



佐野水位観測所（合志川　菊池市）

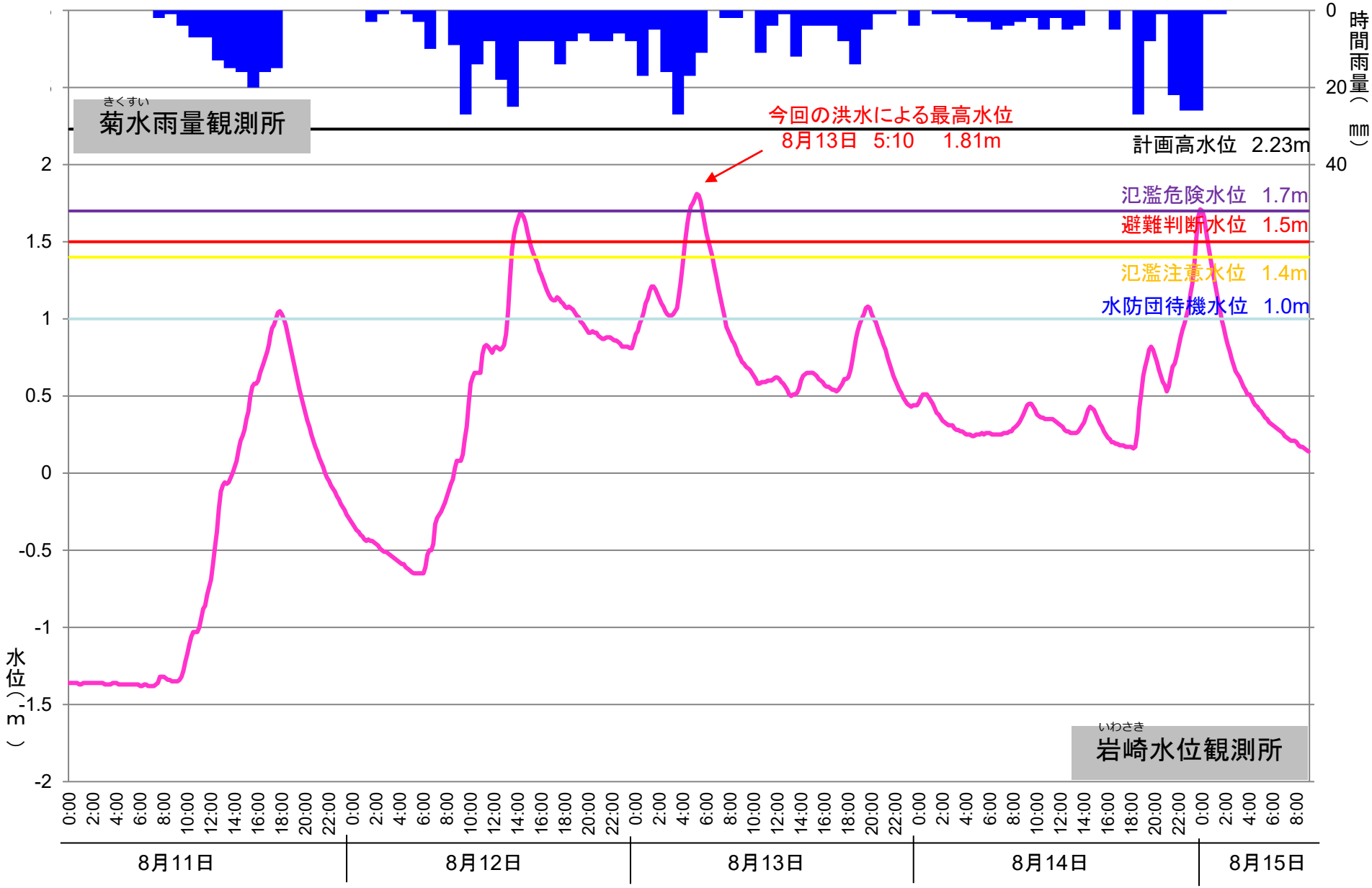




※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（岩崎水位観測所：菊池川水系繁根木川）

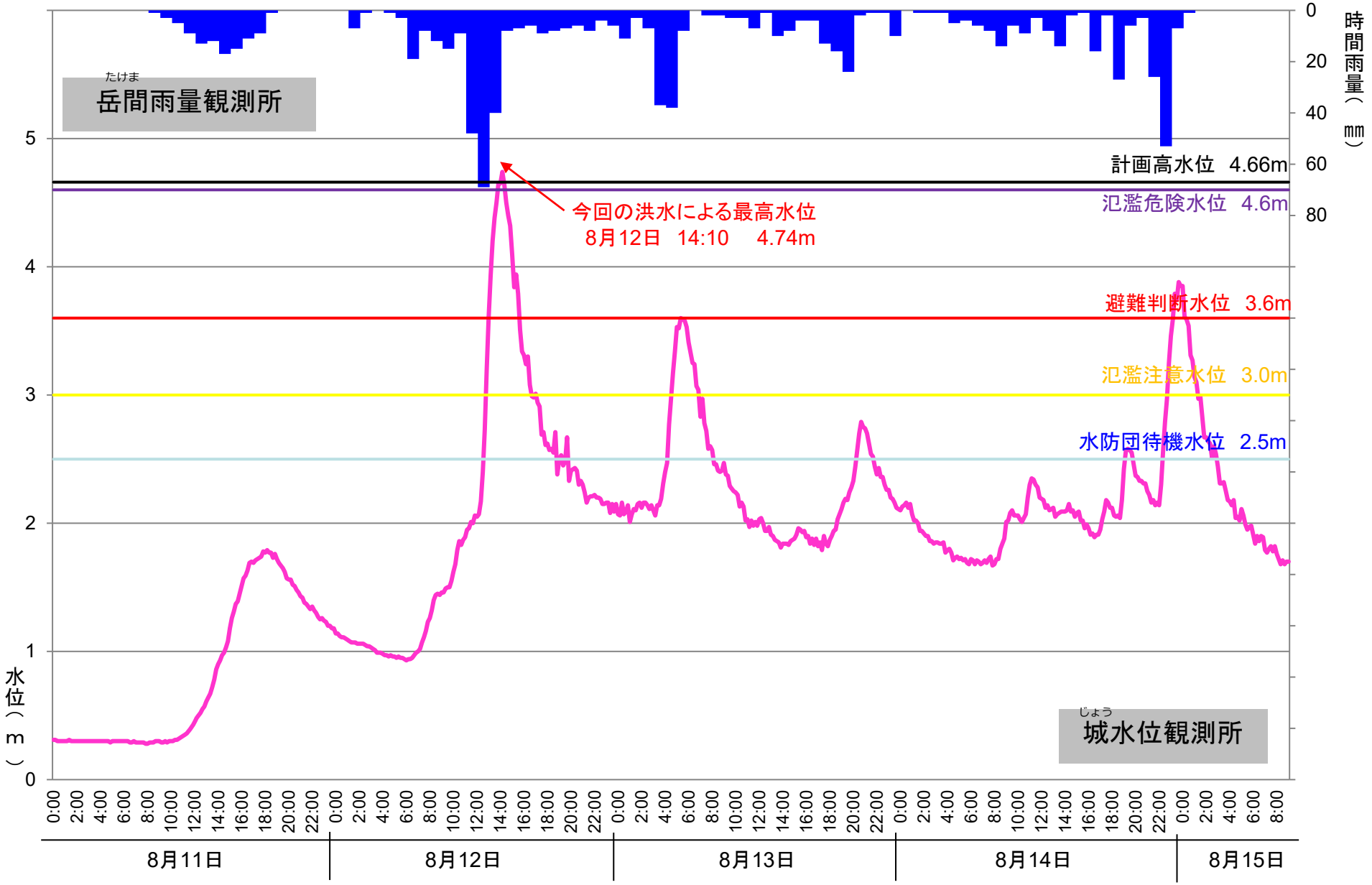
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（城水位観測所：菊池川水系岩野川）

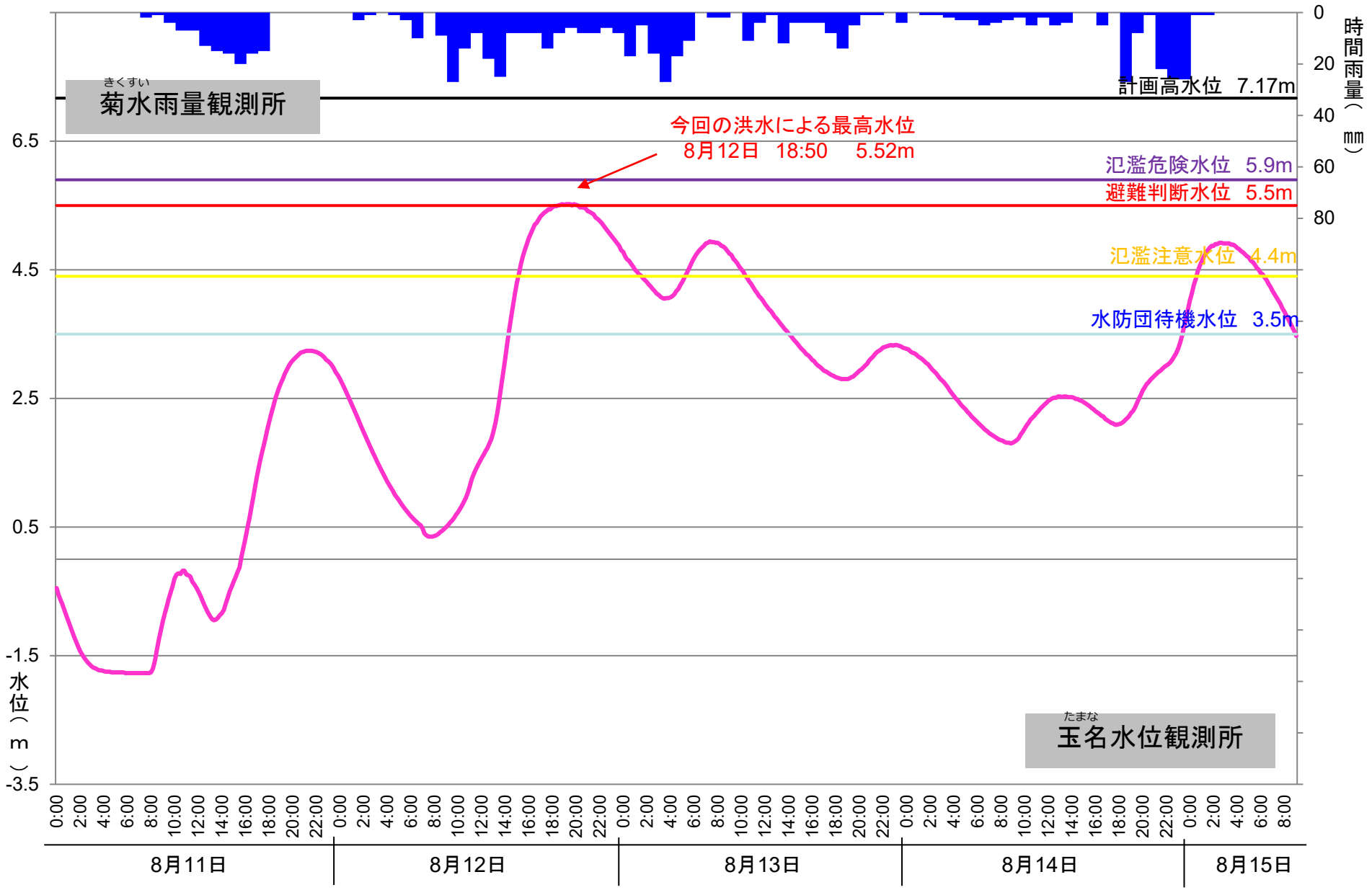
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（玉名水位観測所：菊池川水系菊池川）

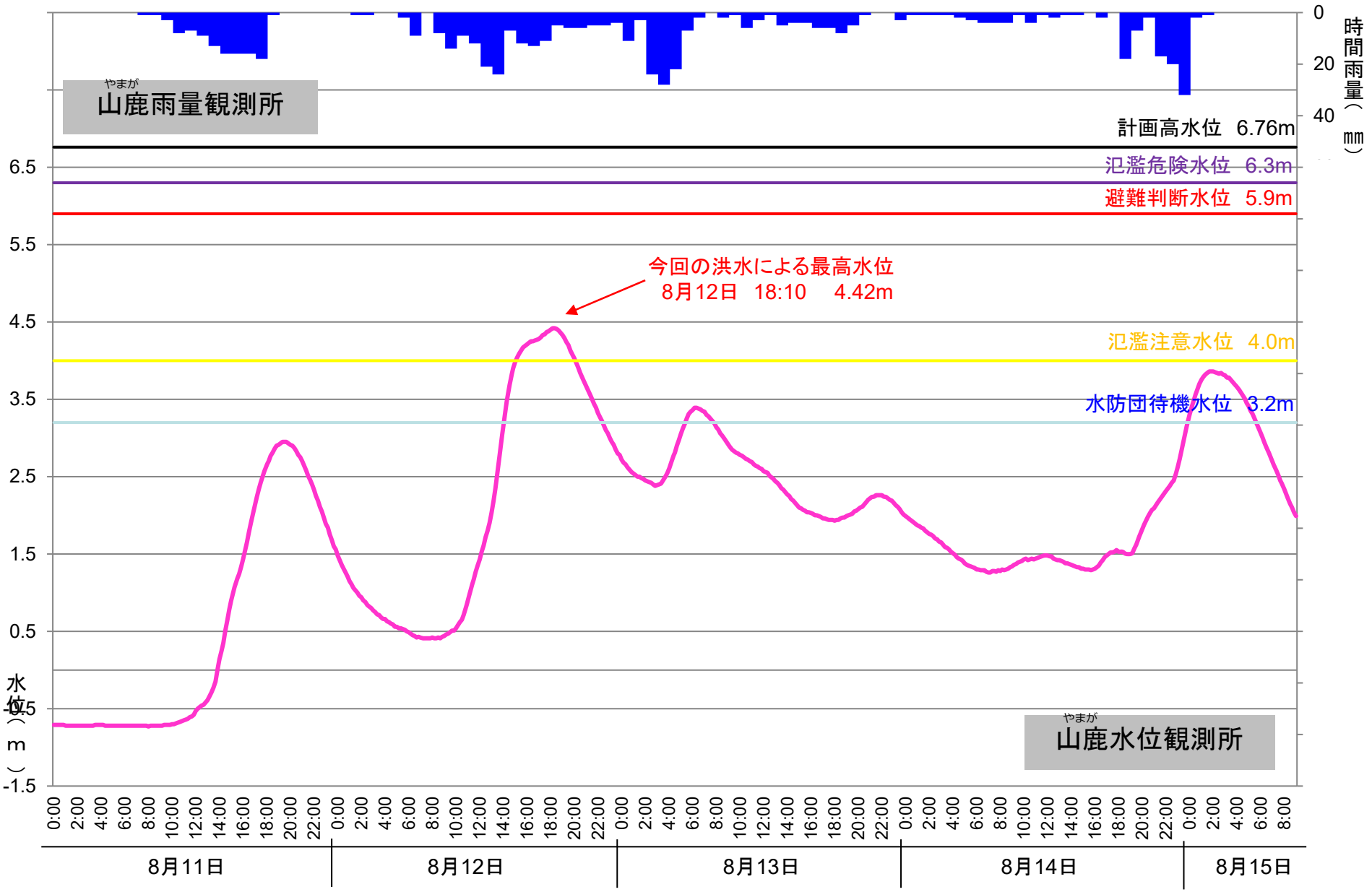
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（山鹿水位観測所：菊池川水系菊池川）

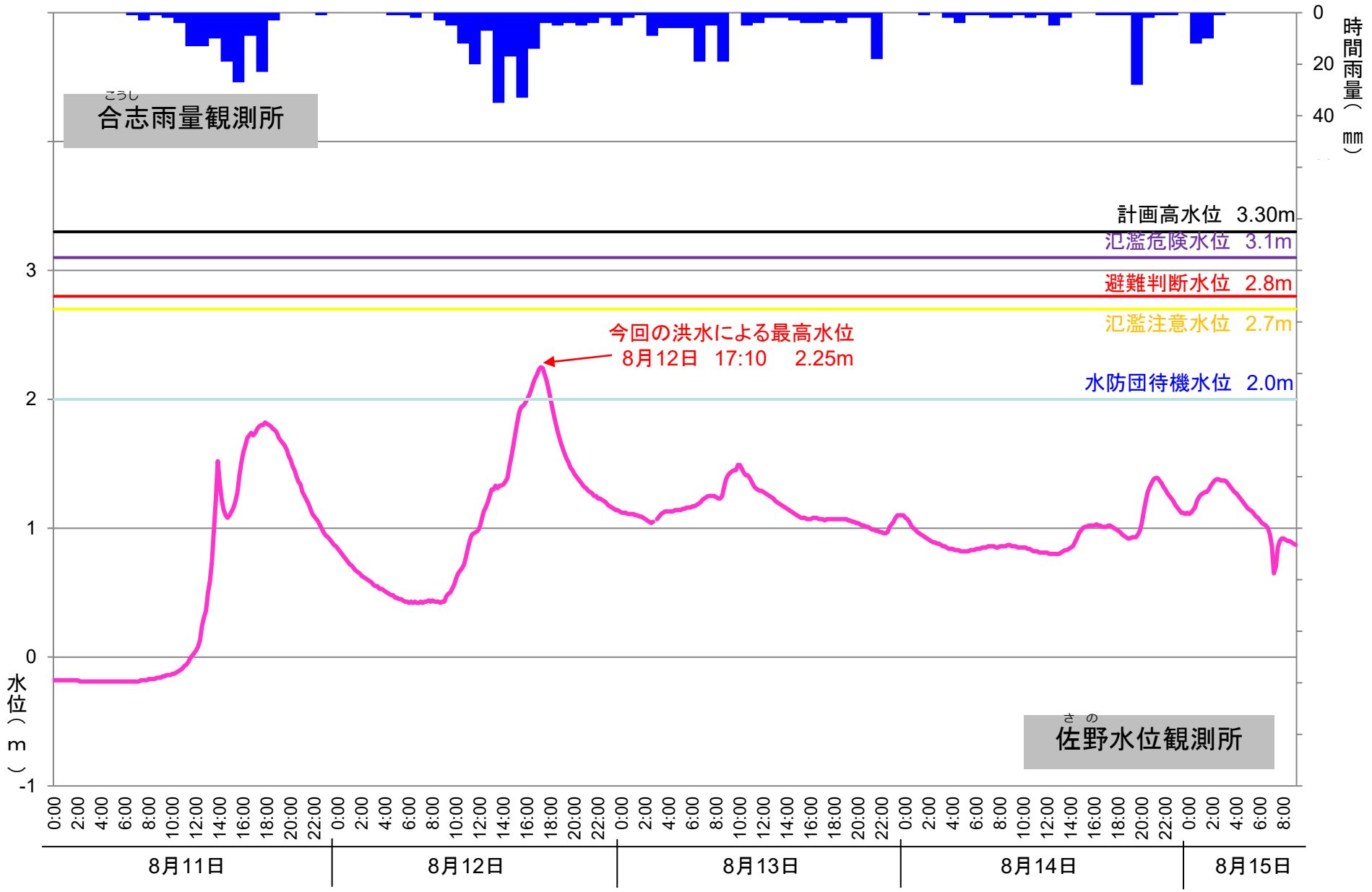
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3．水位の概要（佐野水位観測所：菊池川水系合志川）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

4．出水状況写真（六角川水系）

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

① 8/15 9:30頃　大町町　大町橋付近

② 8/14 6:00頃　六角川15k200付近　牟田辺遊水地への流入状況

③ 8/14 7:15　六角川29k000付近　武雄市橘町大日付近(越水状況)

④ 8/14 7:40頃　六角川30k400付近　潮見橋上流付近(溢水状況)

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

4．出水状況写真（筑後川水系）

8/14　14:30頃　筑後川　瀬ノ下水位観測所付近

8/14　14:35頃　巨瀬川　中央橋付近

8/15　14:30頃　筑後川　宝満川合流点付近

久留米市内　浸水被害状況（久留米市提供）

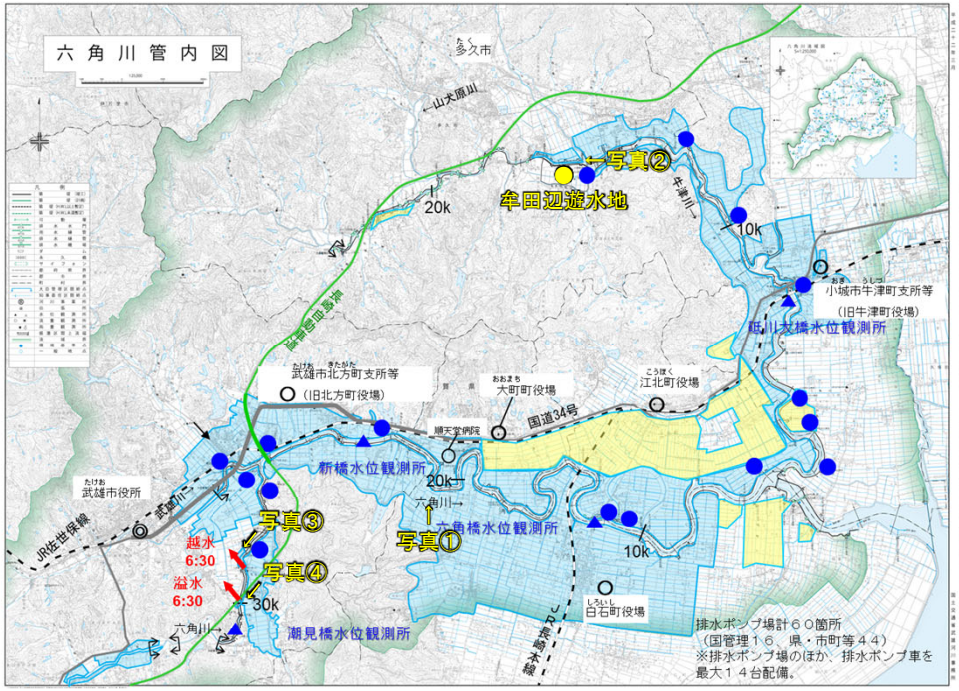
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

5. 一般被害の情報

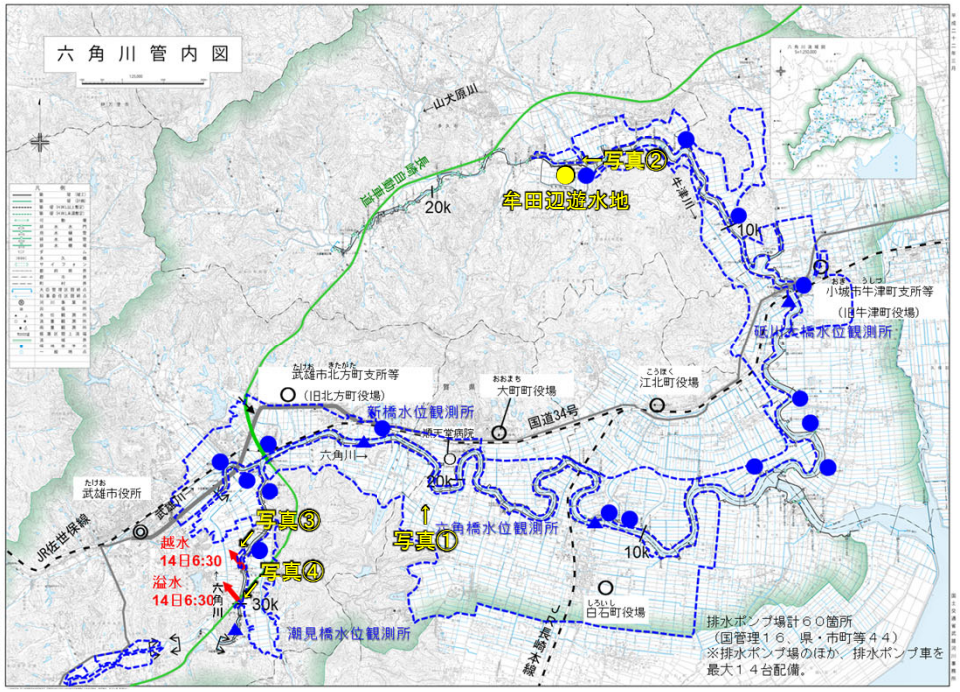
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

○ 六角川流域では、面積約５,８００ha、家屋約２,４００戸が浸水（８月１４日１９時時点推定）。
○ 流域内の既設排水ポンプ場及び最大14台の排水ポンプ車を配備し排水するとともに、河川水位にあわせて、水門・樋門のゲートを開放し排水した結果、**16日9時時点で流域内の浸水はすべて解消。**

8/14 19時時点



8/16 9時時点



凡 例

- 浸水範囲（推定）
- R元.8出水で浸水したが今回浸水を確認できなかった範囲
- 越水・溢水箇所
- 大臣管理区間
- 排水ポンプ場（国管理）

図中の写真番号は、P33の写真番号を表している

	14日19時 時点（推定）	16日9時 時点（推定）	（参考） R元.8出水
浸水面積	約 5,800 ha	解 消	約 6,900 ha
浸水戸数	約 2,400 戸	—	約 2,936 戸

※浸水面積及び浸水家屋数はヘリ調査や過去の浸水実績等より推定したものであり、今後、変更の可能性があります。